

# 水土里情報システム 2021 基本操作研修

2021.5 初 版  
2022.6 第2版

秋田県土地改良事業団体連合会

## 目次

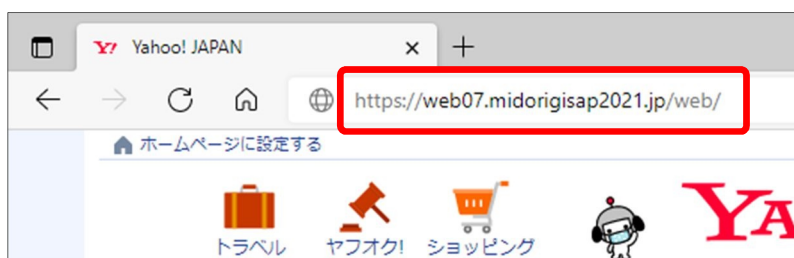
1. ログイン～画面構成	1
1.1. アクセス方法	1
1.2. ログイン	2
2. 地図の基本操作	3
2.1. 画面構成	3
2.2. 地図表示の表示 / 非表示	4
2.3. 地図の表示位置の操作	5
2.4. 表示位置の検索（住所検索・地番検索）	10
3. 属性の参照	11
3.1. 単一図形の属性参照	11
4. 属性の検索	13
4.1. 属性検索	13
5. 地図の描画設定	15
5.1. 表示パターンの概要	15
5.2. 表示パターンの作成	15
5.3. 表示パターンの切り替え	20
5.4. 地図の配色、アウトラインの変更	21
5.5. 文字の表示	24
5.6. 属性別の色分け	28
5.7. 表示パターンの保存	32
5.8. 表示パターンの公開	32
6. 計測を行う	33
6.1. 計測	33
6.2. 計測の色・表示設定	37
6.3. 計測の保存	37
6.4. 計測の削除	37
6.5. 計測のクリア	37
7. 地図上にメモを書く	38
7.1. メモの作成	38
7.2. メモの色・表示設定	43
7.3. メモの保存	43
7.4. メモの削除	43
7.5. メモのクリア	43
8. 印刷を行う	44
8.1. 印刷	44
8.2. 大判印刷	46
9. ログアウト	47
9.1. ログアウト方法	47
参考資料1～3	48～50

# 1. ログイン～画面構成

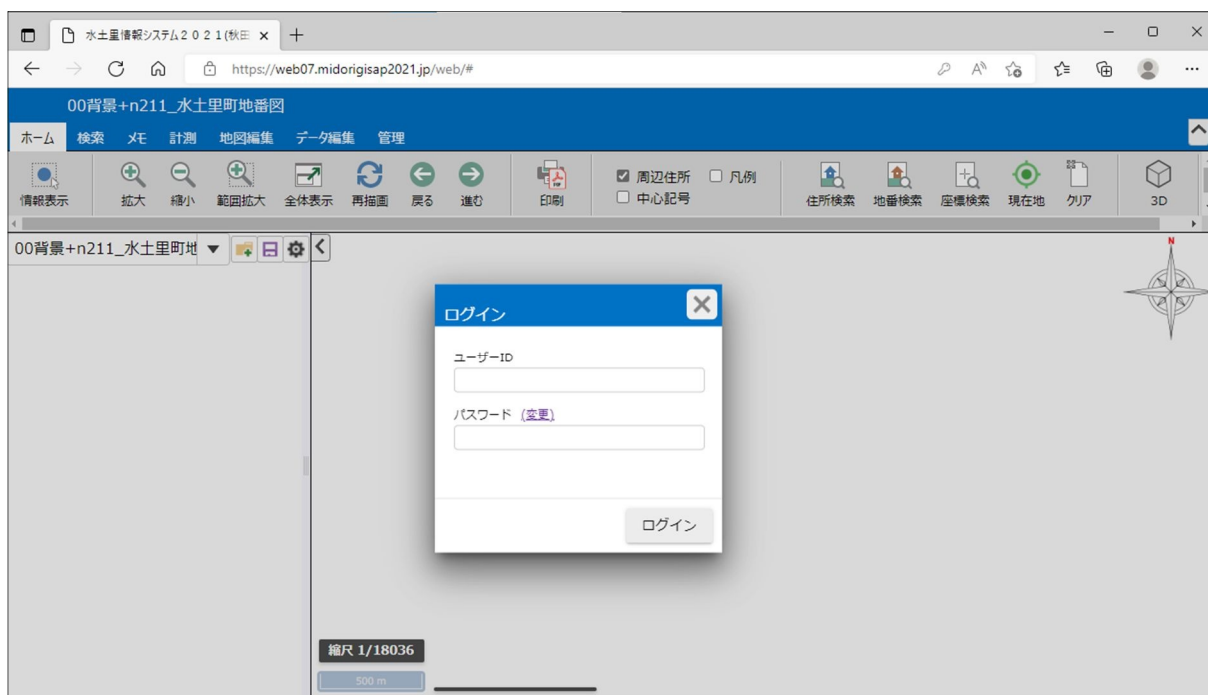
## 1.1. アクセス方法

1. インターネットを起動し、水土里情報システムのログインサイトURLを入力します。

URL <https://web07.midorigisap2021.jp/web/>



2. ログイン画面が表示されます。



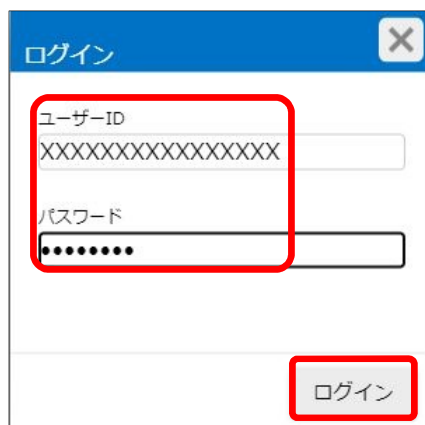
この画面をお気に入り（ブックマーク）に登録することをおすすめします。



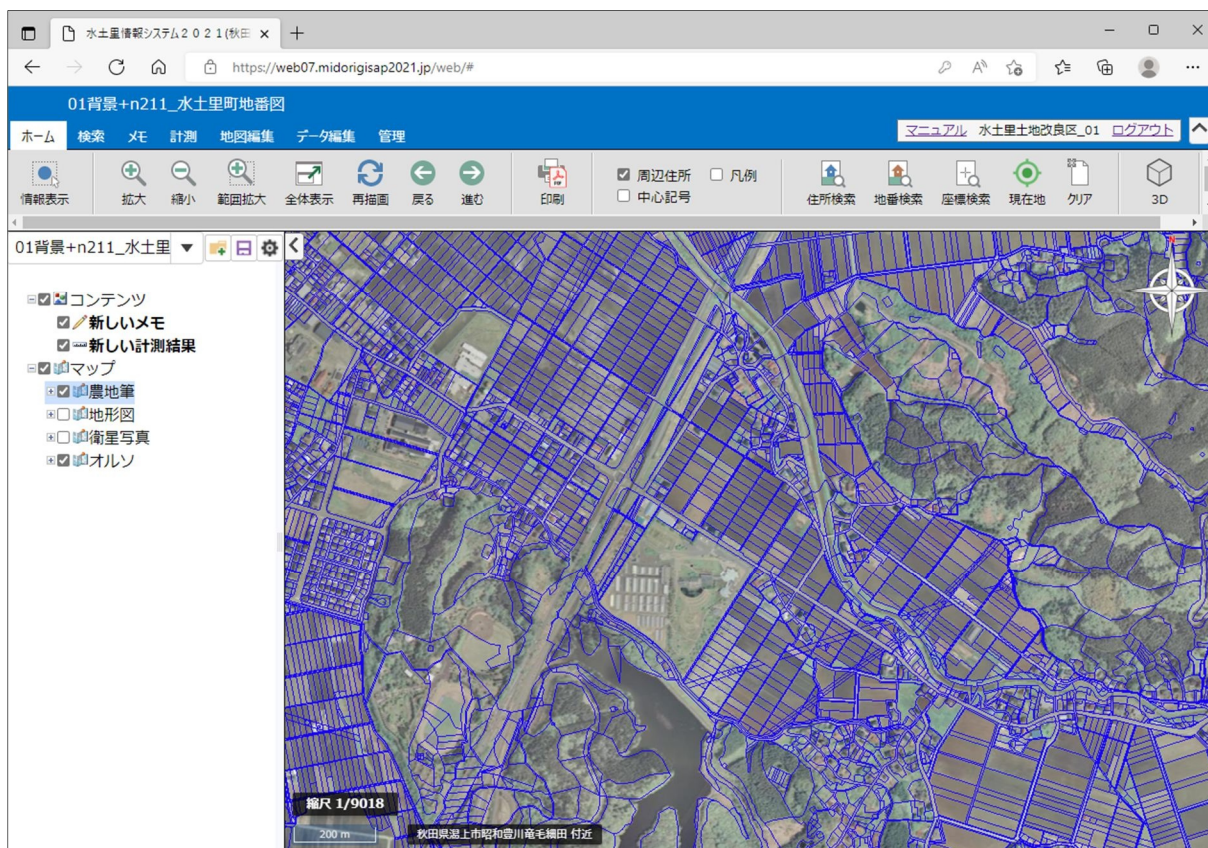
## 1.2. ログイン

水土里情報システムにログインし、操作可能な状態にします。

1. ログイン画面より「ユーザID」と「パスワード」を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。



### [基本画面]



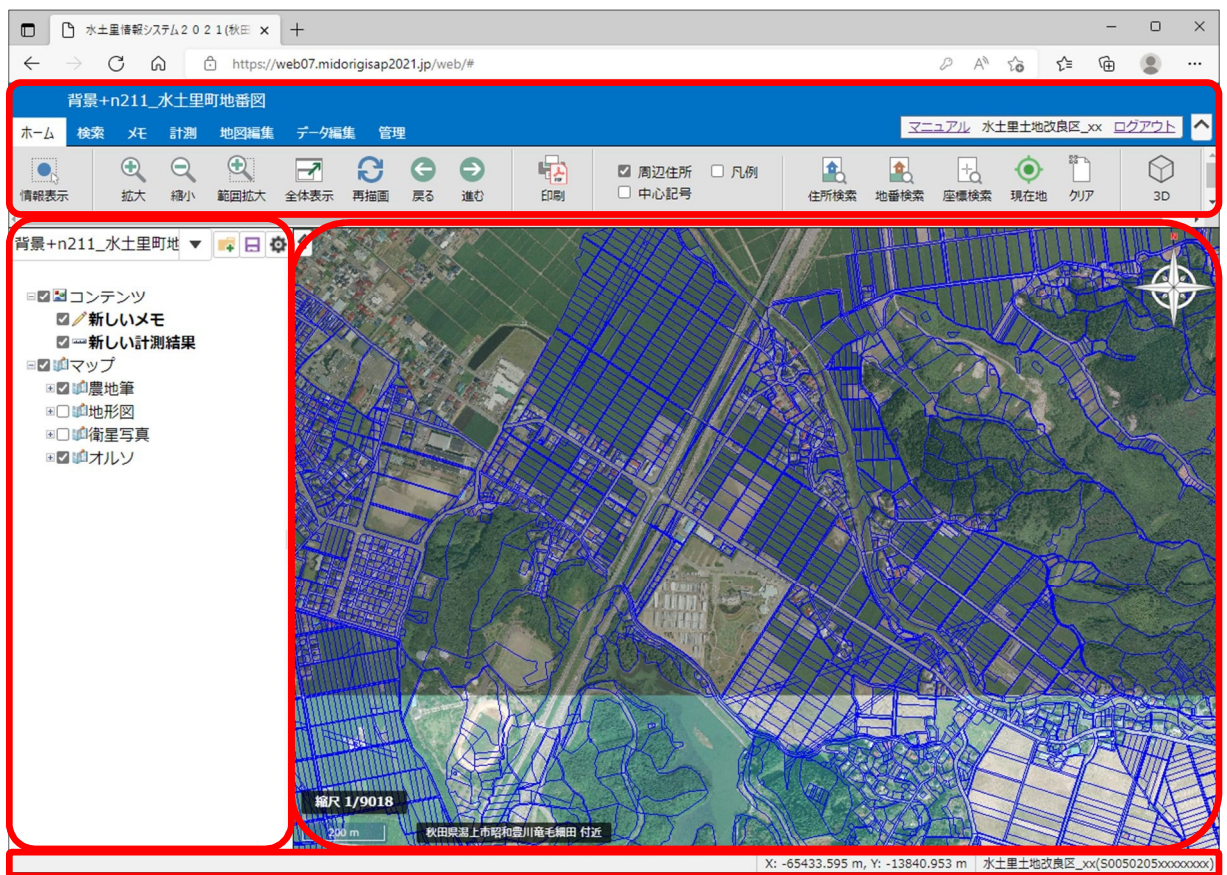


## 2. 地図の基本操作

### 2.1. 画面構成

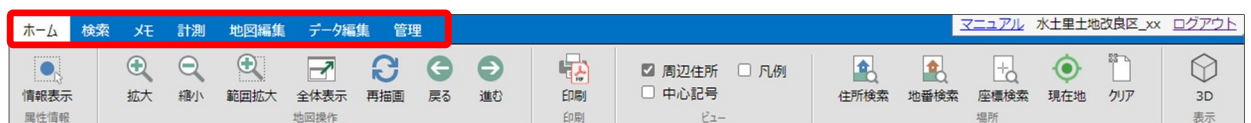
このシステムは、以下の画面で構成されます。

No.	名前	説明
	メニュー	アプリケーションの操作に関するメニューです。
	レイヤパネル	地図の表示を切り替えるパネルです。
	地図ビュー	地図が表示されるビューです。
	ステータスバー	現在表示している位置の座標を表示します。



メニューの見出し部分を「タブ」と呼びます。

本資料では「ホーム タブ内の 検索 を選択します」と表記しています。



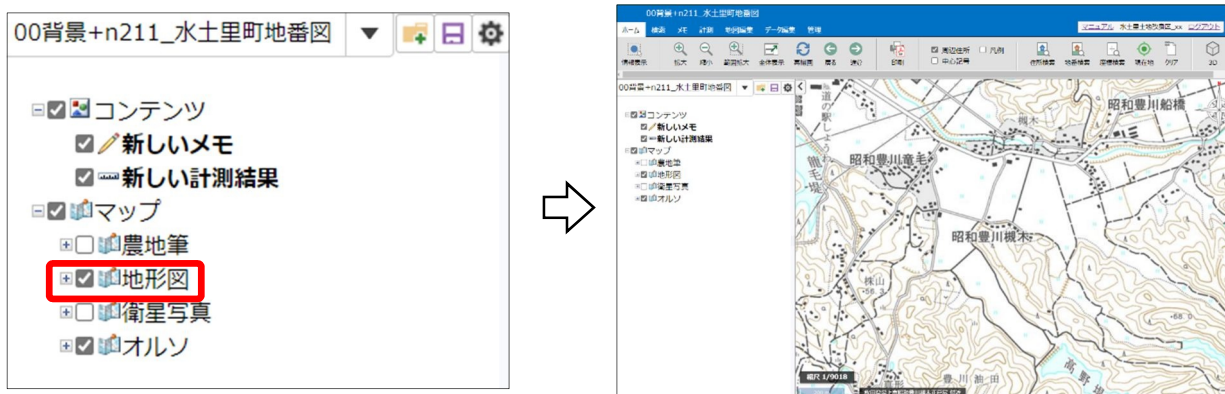
ブラウザの戻る・閉じるボタンなどは使用しないでください

## 2.2. 地図表示の表示 / 非表示

地図ビューに表示させるレイヤは、レイヤパネル上のチェックの ON / OFF の切り替えで選択できます。チェックが ON になっているレイヤのみ、地図ビューに表示されます。

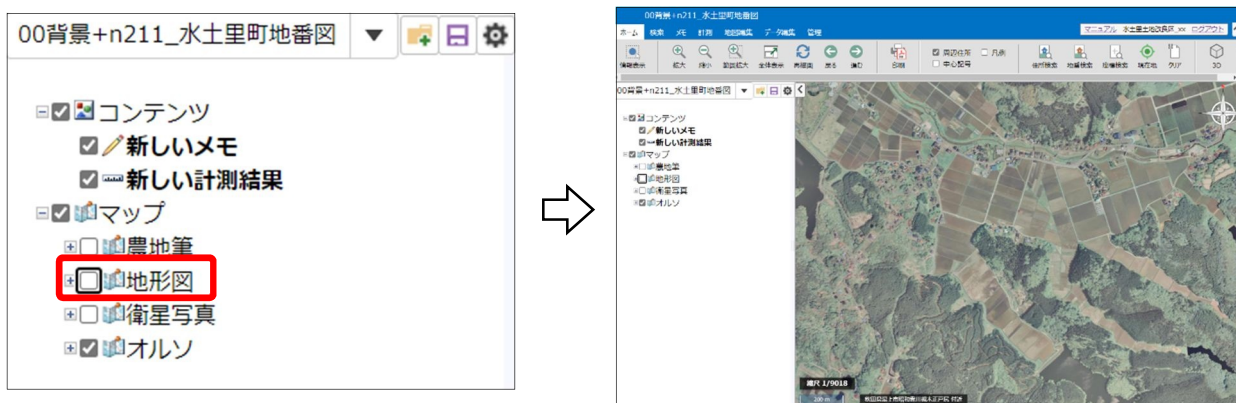
### [地図ビューに地図を表示させる場合]

レイヤパネルより地図ビューに表示させるレイヤのチェックを ON にします。

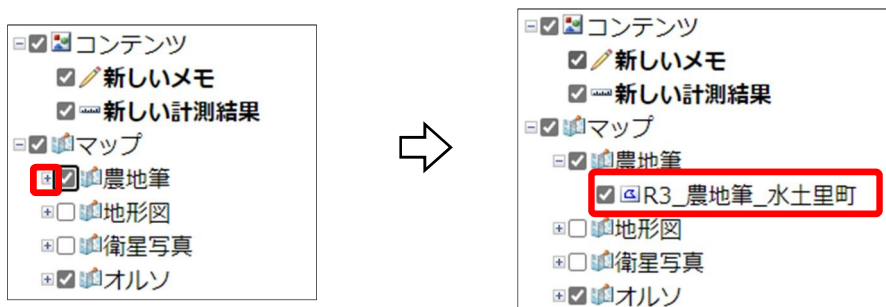


### [地図ビューに表示されている地図を非表示にする場合]

レイヤパネルより地図ビューに非表示にさせるレイヤのチェックを OFF にします。



チェックボックスの左側にある[+]記号をクリックすると、レイヤグループを展開します。グループ内に複数のレイヤがある場合にはそれぞれチェックの ON / OFF を切り替えることができます。





## 2.3. 地図の表示位置の操作

地図ビュー上の表示位置の移動、拡大／縮小、地図操作を戻す／進める等の基本的な地図操作を行います。

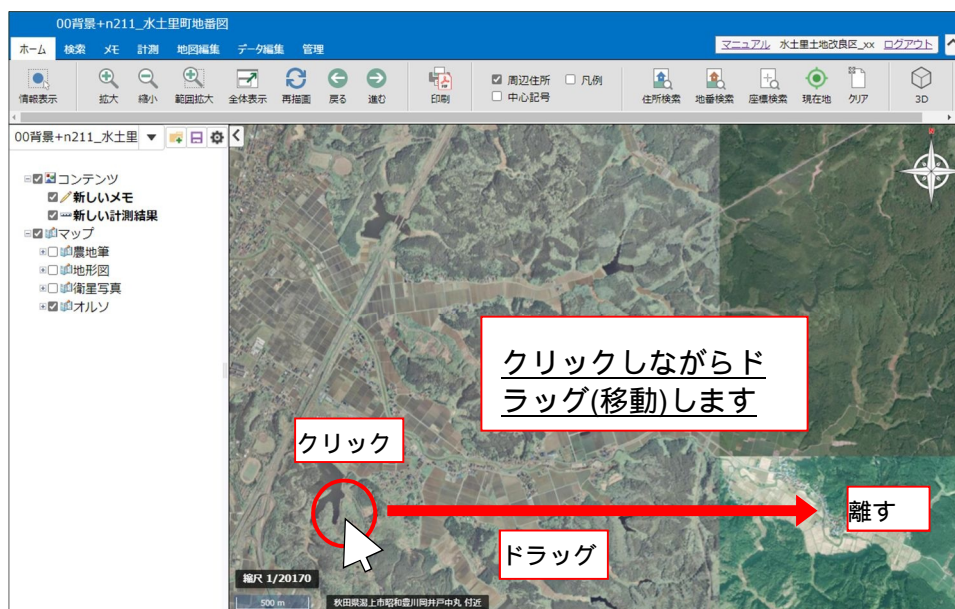
### [表示位置の移動]

1. 地図ビュー上でマウスカーソルが矢印のアイコンであることを確認します。



別の操作を行っている場合はアイコンが矢印の形以外になっているので地図ビュー上で右クリックして別の操作を終了します。

2. 地図ビュー上をドラッグし、地図の表示位置を移動させます。

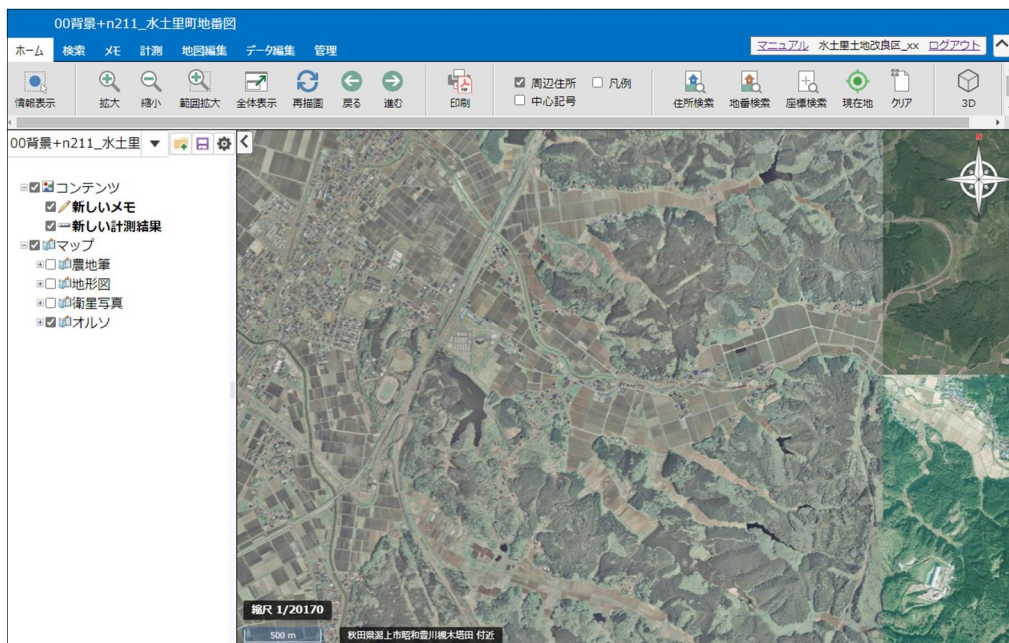
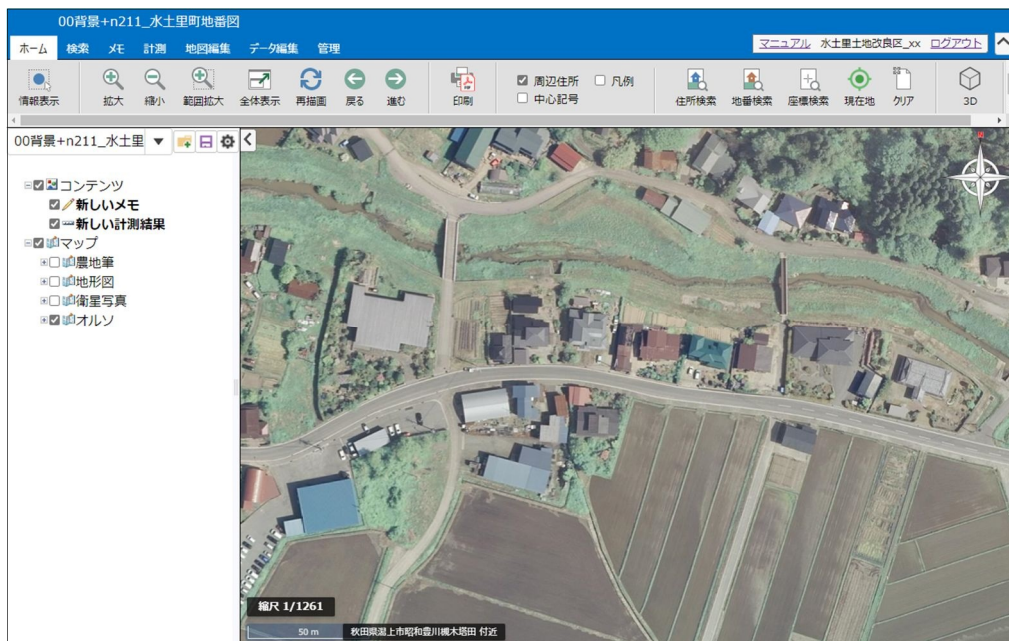


## [地図の拡大 / 縮小]

1. ホームタブ内の「拡大」または「縮小」を選択します。



「拡大」または「縮小」による操作は、地図ビュー上の中央を基準に行われます。



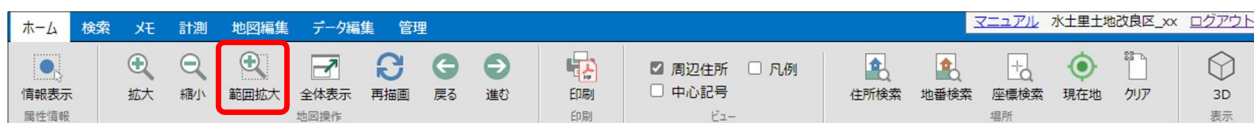
マウスホイールでも拡大 / 縮小ができます。

ホイールを奥へ転がすとマウスカーソルの位置を中心に拡大、手前に転がすと縮小します。

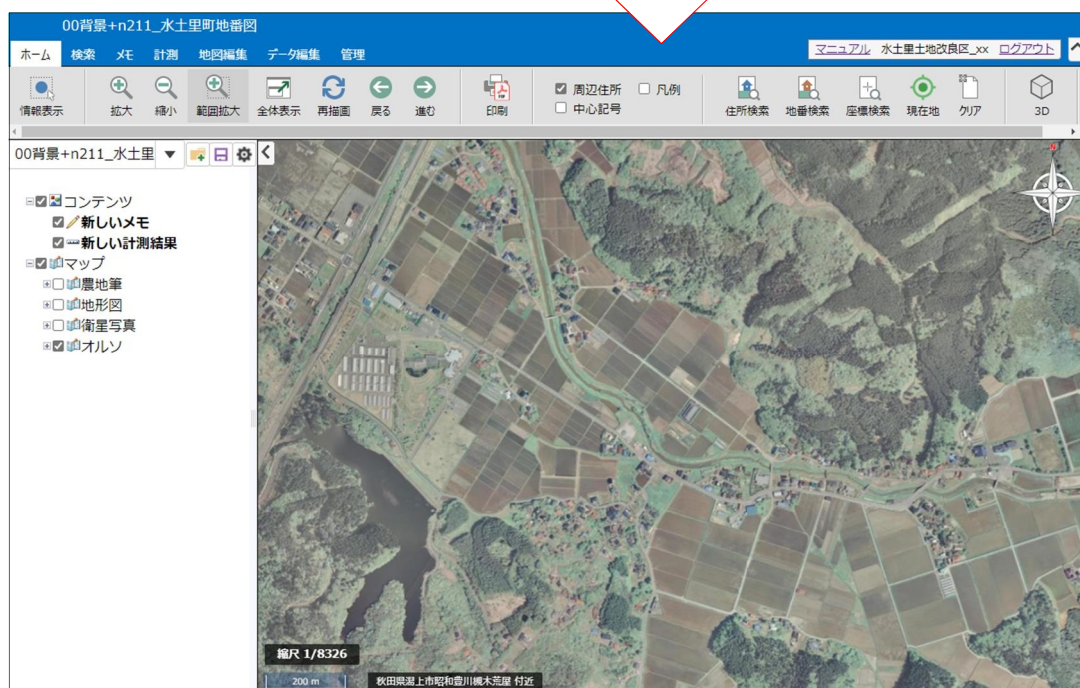
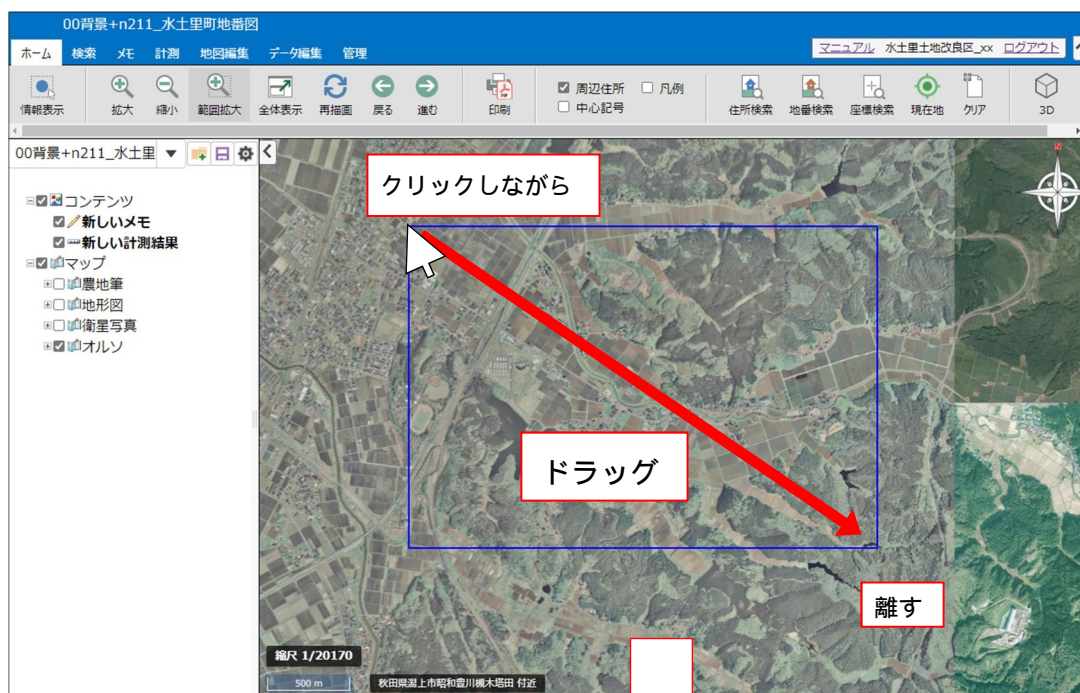


## [範囲拡大]

1. ホームタブ内の「範囲拡大」を選択します。



2. 地図ビュー上にて、拡大する範囲をドラッグで指定します。(画面上に長方形が描画されます)

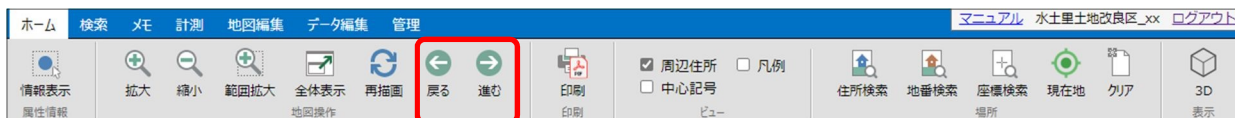


再度「範囲拡大」をクリックすることで終了します。

## [地図操作を戻す / 進める]

直前に行った地図表示操作を取り消したり、直前に取り消した地図表示操作をやり直したりすることができます。

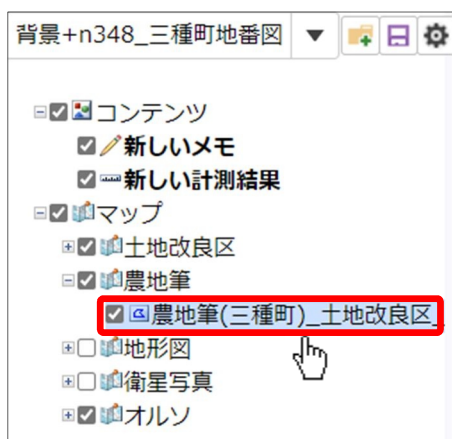
1. ホームタブ内の「戻る」または「進む」を選択します。



## [指定地図の全体表示]

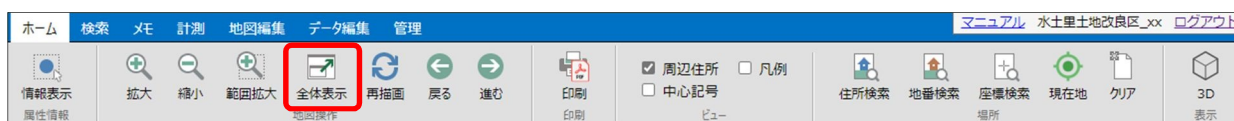
指定したレイヤの全ての図形が含まれるように、地図ビューを表示します。

1. レイヤパネルより全体表示したいレイヤを選択します。

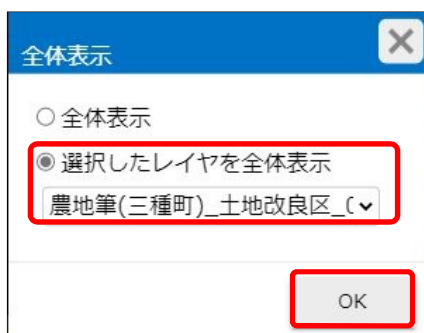


チェックボックスにチェックを入れるのではなく、マウスのカーソルをレイヤの文字の場所でシングルクリックします。しばらくすると青色に反転され選択されたこととなります

2. ホームタブ内の「全体表示」を選択します。

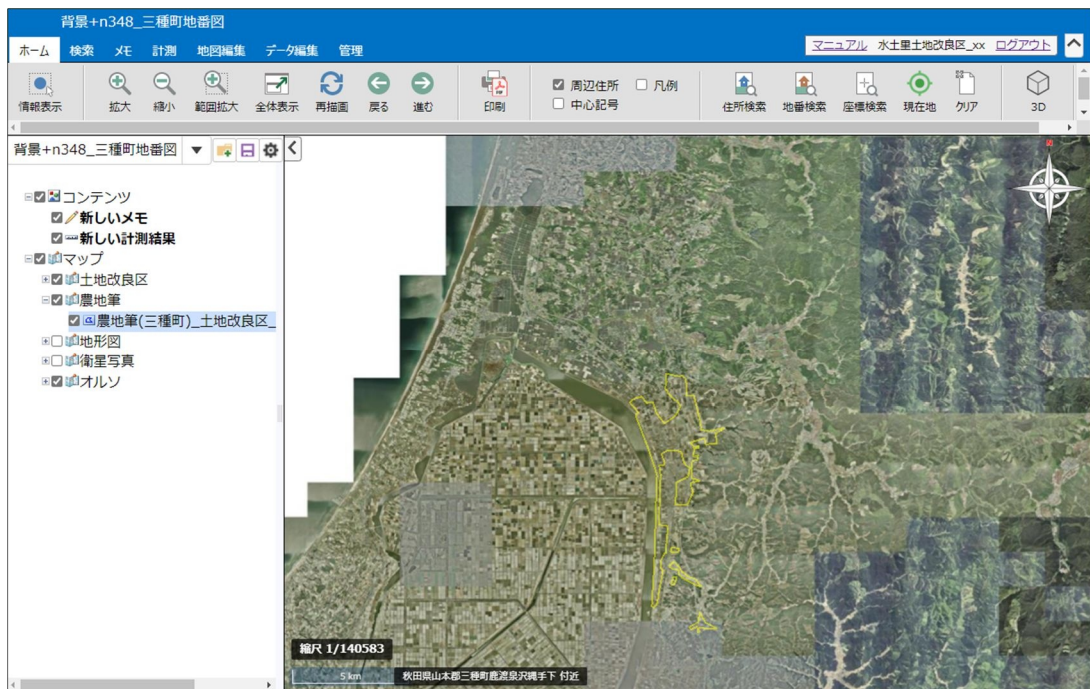


3. 全体表示画面より“選択したレイヤを全体表示”を選び、対象レイヤを選択して「OK」をクリックします。

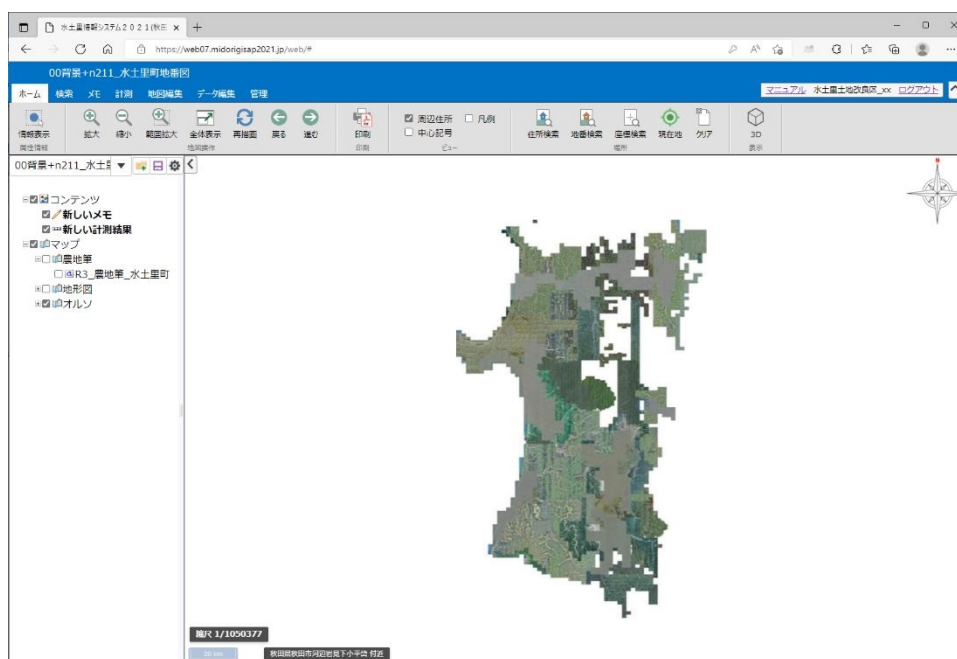
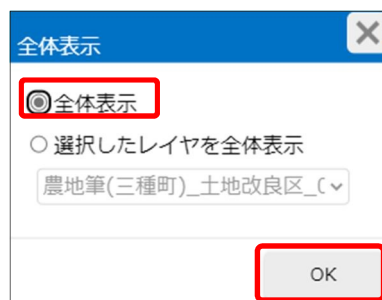




#### 4. 対象レイヤが全体表示されます。



全体表示画面より「全体表示」を選択すると秋田県全域が表示されます。



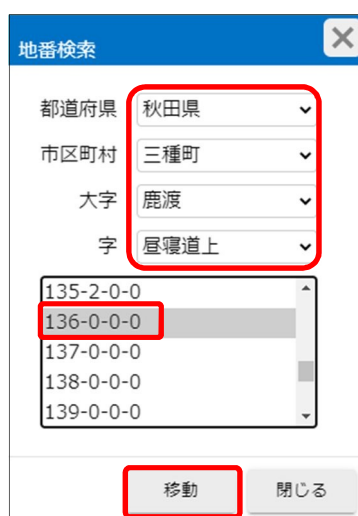
## 2.4. 表示位置の検索（住所検索・地番検索）

地図ビューに表示させる地図の位置を、住所・地番から検索します。

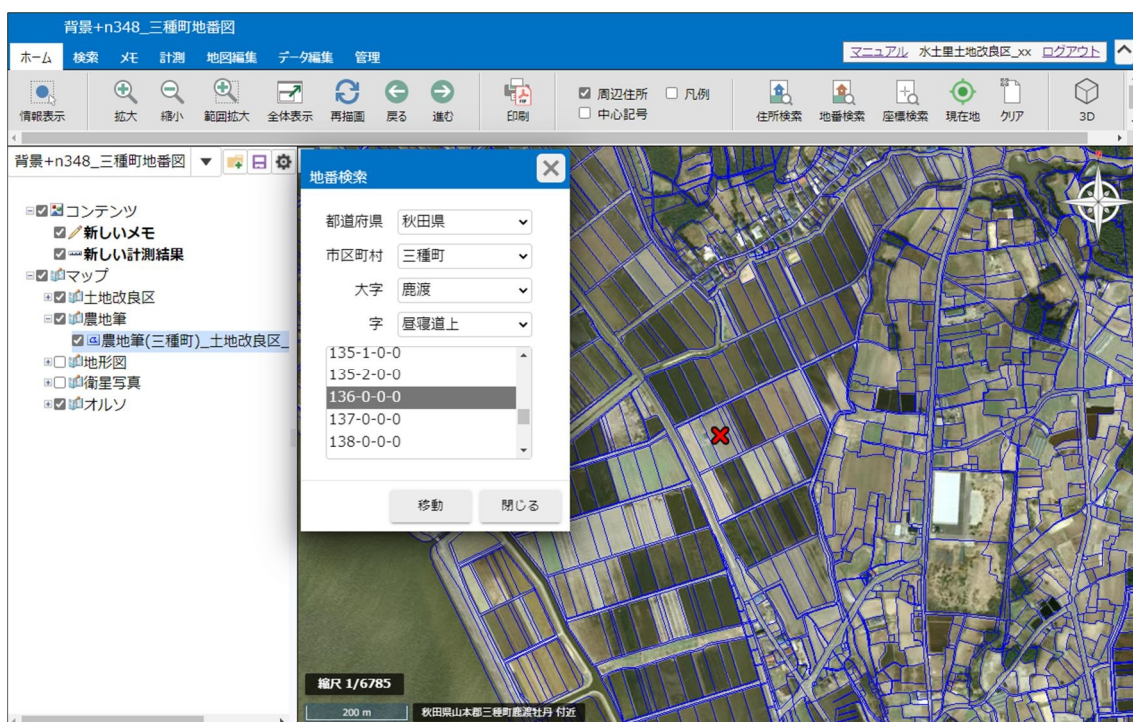
1. ホームタブ内の「地番検索」を選択します。



2. 地番検索画面より、[都道府県] [市区町村] [大字] [字] [番地]の順に選択し、「移動」をクリックします。



3. 選択された住所へ表示位置が移動します。



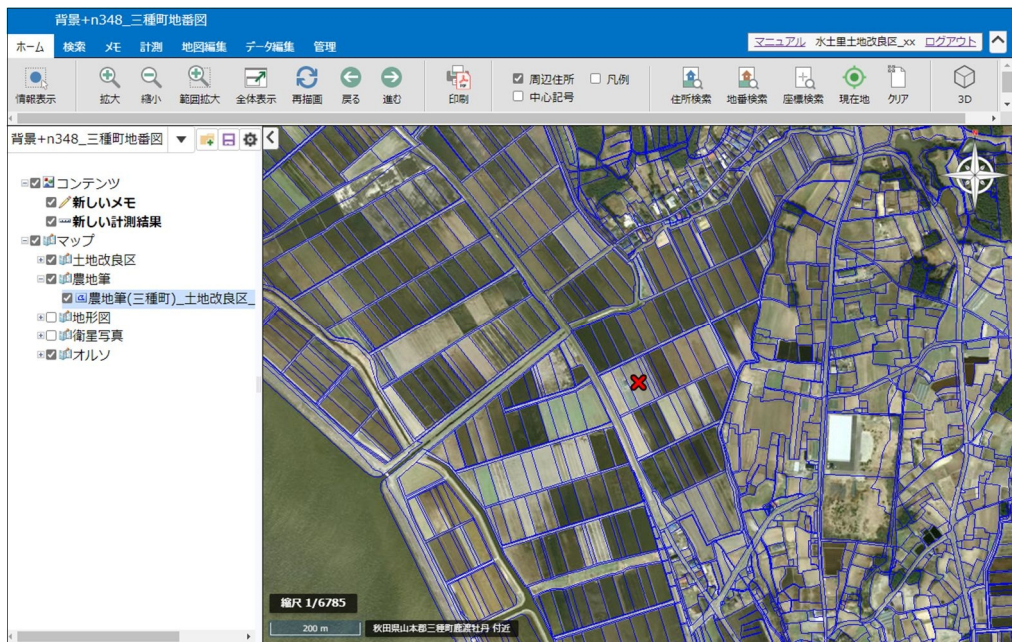


## 3. 属性の参照

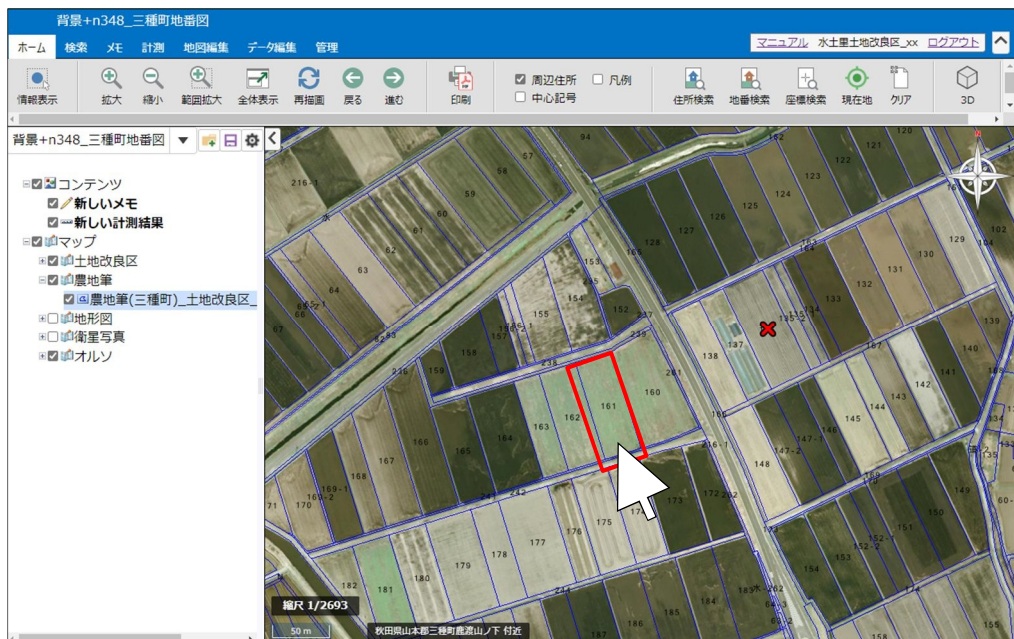
### 3.1. 単一図形の属性参照

地図ビュー上で図形を選択し、その図形が持つ属性情報を参照します。  
(ここでは農地筆を例にして操作します)

1. 農地筆が含まれる表示パターンに切り替え、地図ビュー上に農地筆レイヤを表示します。

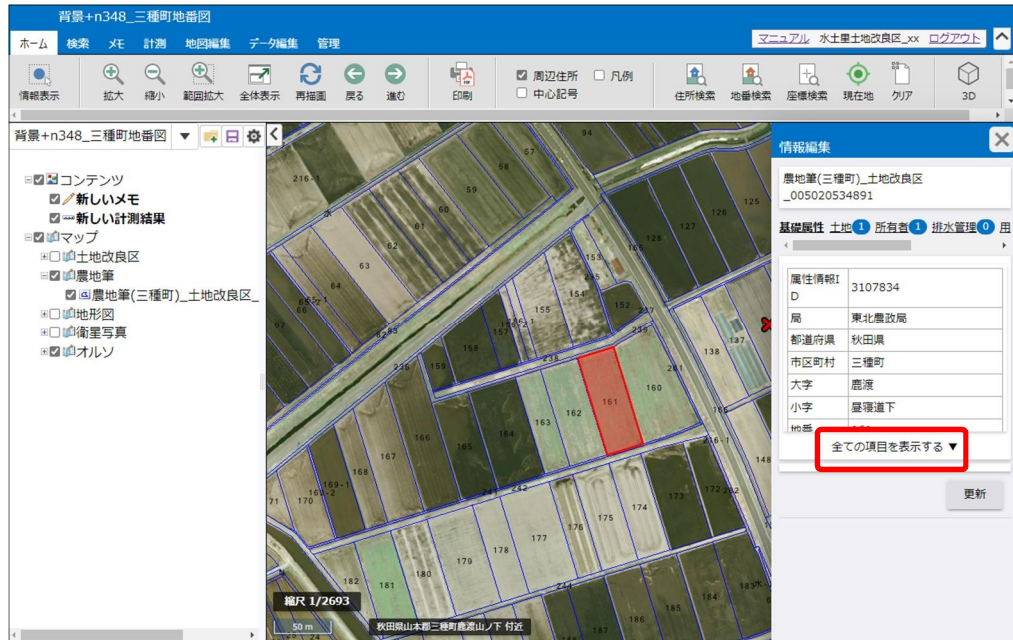


2. 属性情報を表示させたい図形(筆)をクリックします。

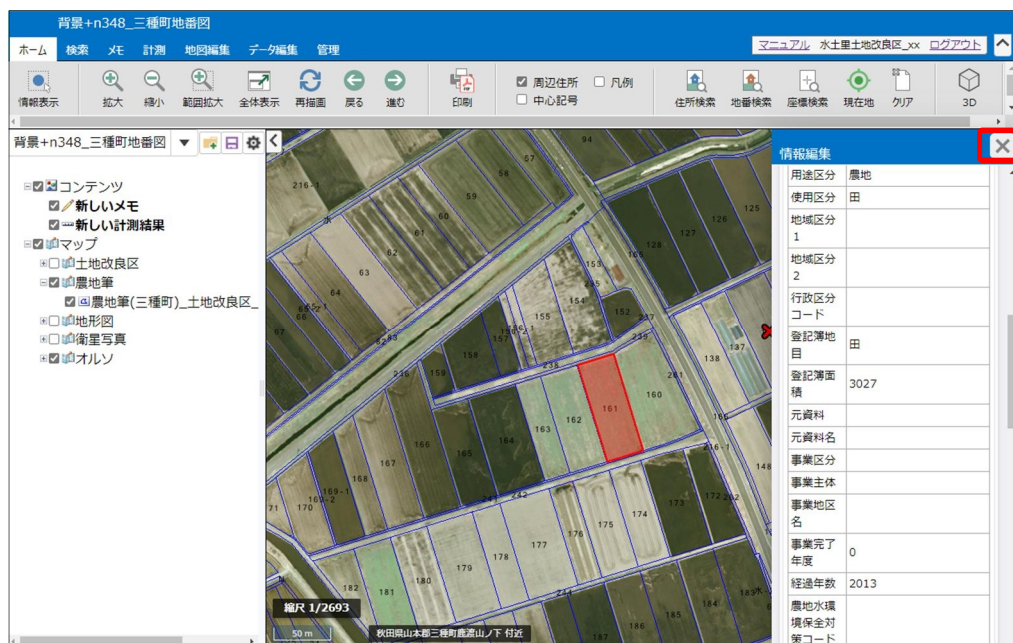


3. 地図上で選択した筆図が透過した赤色になると同時に、右側に属性画面が表示されます。

また、「全ての項目を表示する」をクリックすると、格納されていた属性情報が展開され、全て確認することができます。



4. 属性を確認したら、[ × ] ボタンをクリックし、属性参照画面を閉じます。

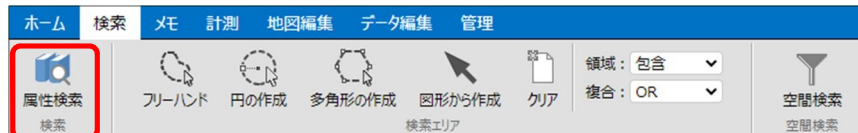


## 4. 属性の検索

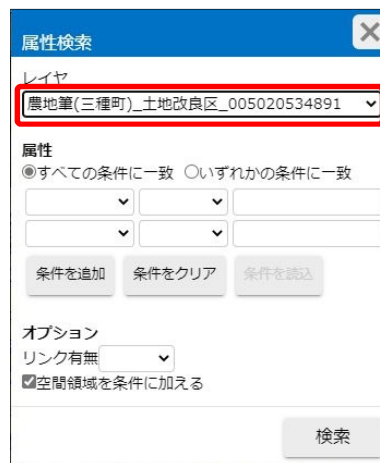
### 4.1. 属性検索

検索対象レイヤの属性情報を、検索条件で絞り込んで表示します。

1. 検索タブ内の「属性検索」を選択します。



2. レイヤ選択画面より属性参照を行うレイヤを選択します。



3. 属性検索画面より“すべて”か“いずれか”の条件に一致を選び、検索に利用する属性名と条件、抽出する項目の内容を入力します。  
複数条件で抽出する場合は、次の行に条件を追加していきます。条件を指定したら「検索」をクリックします。









## 5. 地図の描画設定

### 5.1. 表示パターンの概要

表示パターンとは、レイヤの表示 ON/OFF や色の設定、ラベル設定等を組み合わせることでよく利用する地図として登録する仕組みです。

登録後、「表示パターン」の一覧から選択できるようになり、簡単に利用したい地図を切り替えることができます。

### 5.2. 表示パターンの作成

表示パターンを新規に作成します。

1. 管理タブ内の「表示パターン」を選択します。



2. 表示パターン管理画面にて、「新規」をクリックします。

The image shows the '表示パターン管理' (Display Pattern Management) interface. It features a table with columns for Name, Organization, and Date. The '新規' (New) button at the bottom left is highlighted with a red box.

表示パターン名	所属	作成日時	操作
活動組織位置図_463_羽後町_H27	秋田土地連_多面的協議会	2022/06/09 13:37:46	○
活動組織位置図_464_東成瀬村_H27	秋田土地連_多面的協議会	2022/06/09 13:42:03	○
中山間地域等直接支払協定範囲_R02	農山村振興課_管理用	2022/06/09 14:45:17	○
守りたい秋田の里地里山認定地域_R02	農山村振興課_管理用	2022/06/09 14:48:16	○
多面的機能支払_活動組織位置図_H27	秋田土地連_多面的協議会	2022/06/09 15:02:13	○
多面的機能支払_活動組織位置図_R02	秋田土地連_多面的協議会	2022/06/10 09:52:53	○
背景+n348_三種町地番図	水土里土地改良区_管理用	2022/06/13 10:01:05	○

Buttons at the bottom: 新規 (highlighted), 複製, 編集, 削除, 再読込, 切り替え, 閉じる

3. 入力画面にて、新規に作成する表示パターンの名前を入力し、投影法を選択してから「OK」をクリックします。(投影法は初期値のまま)

新規作成

新規作成する表示パターンの名前を入力してください。

名前  
xx地番図

投影法  
平面直角座標 (世界測地系) 10 系

OK キャンセル

作成する表示パターンの名前には、同一 ID で既存の表示パターンの名前を指定できません。

4. 表示パターン管理画面にて、新規に作成された表示パターンがリストに追加されるので、それを選択し(色が変わります)「切り替え」をクリックします。表示パターンが切り替わったことを確認し、「閉じる」をクリックします。

表示パターン管理

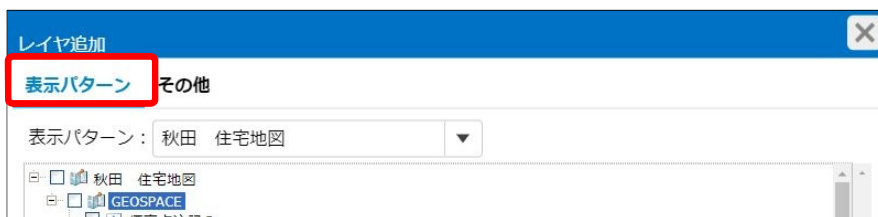
07背景+n211_水土里町地番図	水土里土地改良区_管理用		2022/06/13 10:13:42		
08背景+n211_水土里町地番図	水土里土地改良区_管理用		2022/06/13 10:13:52		
09背景+n211_水土里町地番図	水土里土地改良区_管理用		2022/06/13 10:14:02		
10背景+n211_水土里町地番図	水土里土地改良区_管理用		2022/06/13 10:14:13		
多面的機能支払_活動組織位置図_R03	秋田土地連_多面的協議会		2022/06/16 08:23:04		○
ほ場整備状況図_R03	農地整備課_管理用		2022/06/20 19:04:03		○
xx地番図	水土里土地改良区_xx		2022/06/28 17:10:33		

新規 複製 編集 削除 再読込 切り替え 閉じる

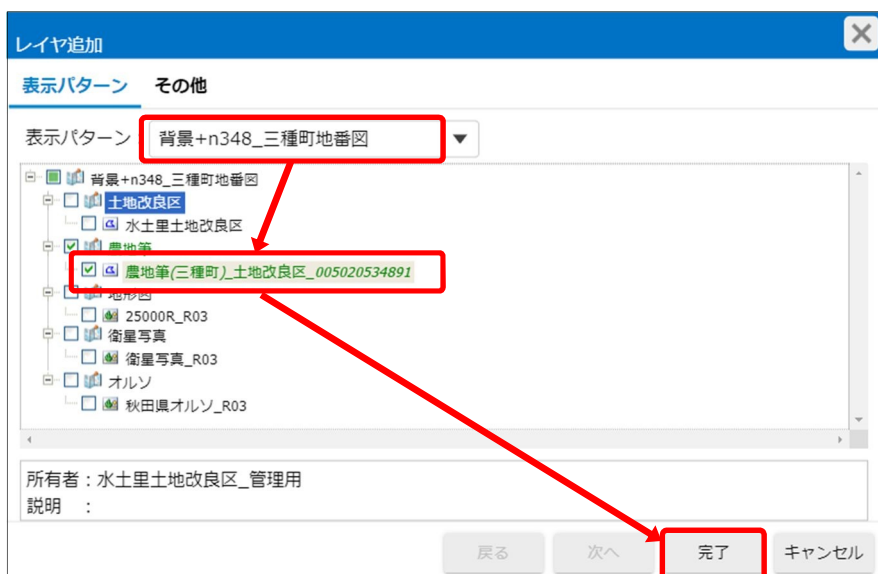
5. 地図編集タブの「レイヤ追加」をクリックします。



6. レイヤ追加画面にて、“表示パターン”または“その他”から追加するレイヤを選択します。今回は“表示パターン”からレイヤの追加を行います。



7. 追加元とする表示パターンを選択し、追加したいレイヤにを入れ「完了」をクリックしてください。

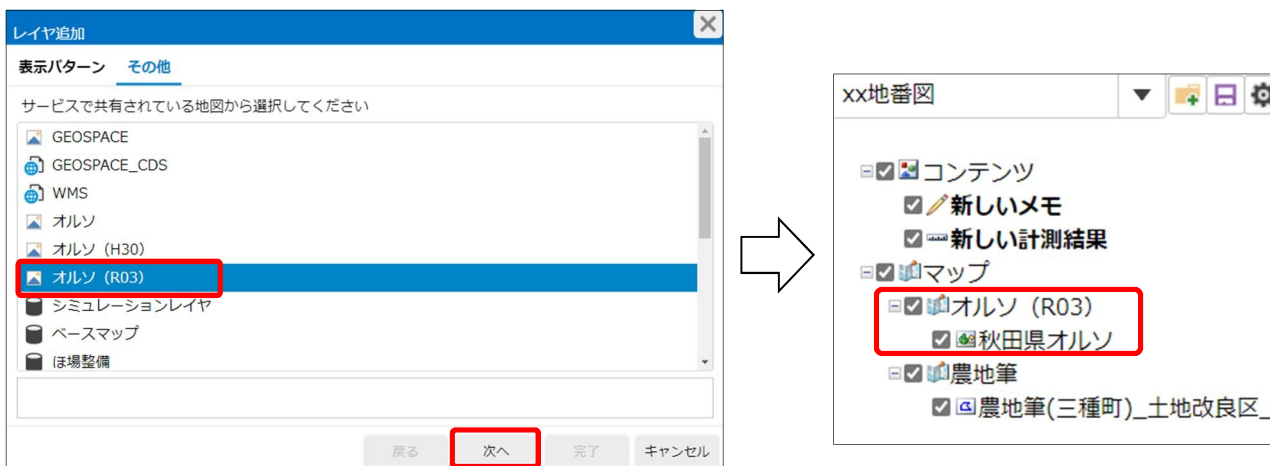


8. レイヤパネルにレイヤが追加されます。

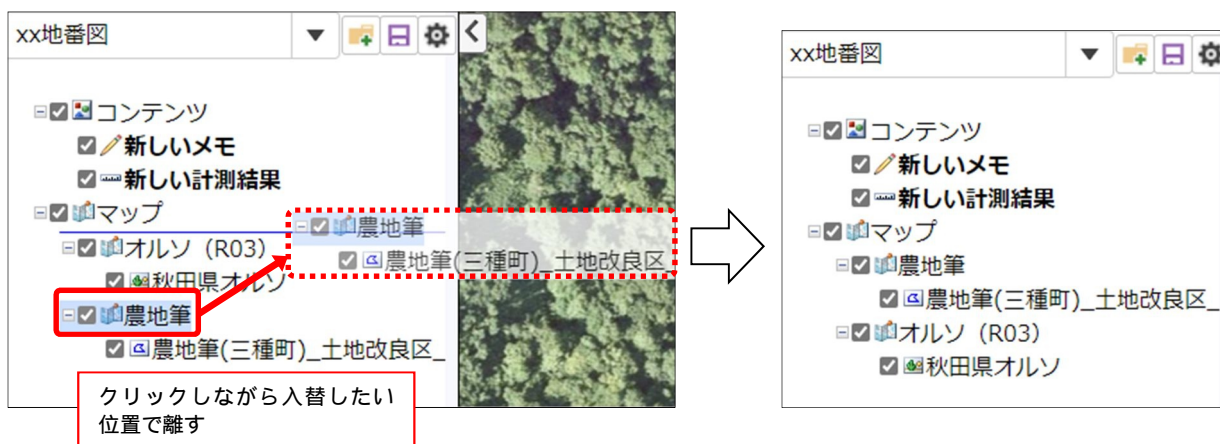


9. 次にオルソを追加します。

地図編集タブの「レイヤ追加」のその他から“オルソ(R03)”を選択し、「次へ」をクリックします。“秋田県オルソ”にチェックを入れて「完了」をクリックするとオルソが追加されます。

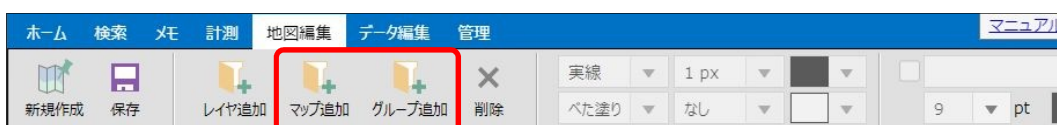


10. レイヤパネルにて、レイヤ、マップ、グループをドラッグして任意の構成に並び替えを行うことができます。



- ・ [ その他 ] から従来のデータソースのレイヤ追加が可能です。
- ・ 農地および耕区は市町村単位で[農地筆/耕区]内に、その他水利施設等は[ベースマップ]内にあります。

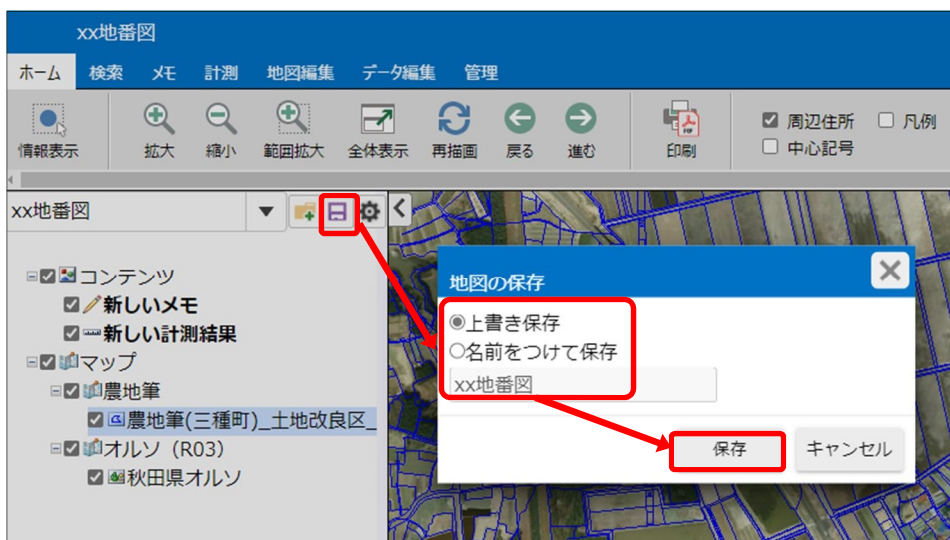
11. レイヤ以外にマップやグループを新規に追加することができます。



12. [レイヤパネル]からレイヤ、マップ、グループを削除する場合は、削除したい項目を選択してから、地図編集タブの「削除」ボタンをクリックします。



13. 表示パターンの編集が完了したら、必ず保存を行います。  
フロッピーディスクのマークをクリックし、保存の方法を選択し「保存」をクリックします。



保存をしないで表示パターンを切り替えたりログオフしてしまうと、次回同じ表示パターンにした場合、編集される前の状態になってしまいます。  
編集された状態を維持したい場合は必ず保存を行ってください。

この保存された表示パターンやユーザレイヤなどは、個々のパソコンに保存されるのではなく、クラウドサーバ(土地連で管理しているネットワーク上にあるサーバ)に厳重なセキュリティ管理のもと保存されています。

また、ユーザレイヤのアクセス権はログインIDで管理しており、作成したユーザレイヤはそのIDのみで利用可能となります。作成したユーザレイヤを他ID、グループや他団体へ利用させたい場合は、レイヤのデータ共有登録をいたしますので土地連水土里情報センター室までご連絡ください。

## 5.3. 表示パターンの切り替え

作成した表示パターンを使用するには、表示パターンの切り替えが必要です。

### [表示パターン管理から切り替え]

1. 管理タブ内の「表示パターン」を選択します。



2. 表示パターン管理画面にて、使用する表示パターンを選択し、「切り替え」ボタンを選択します。



### [レイヤパネルから切り替え]

1. レイヤパネル上部の表示パターン右側のプルダウン「xx地番図」をクリックします。プルダウン表示された表示パターンの一覧から目的の表示パターンをクリックで選択します。



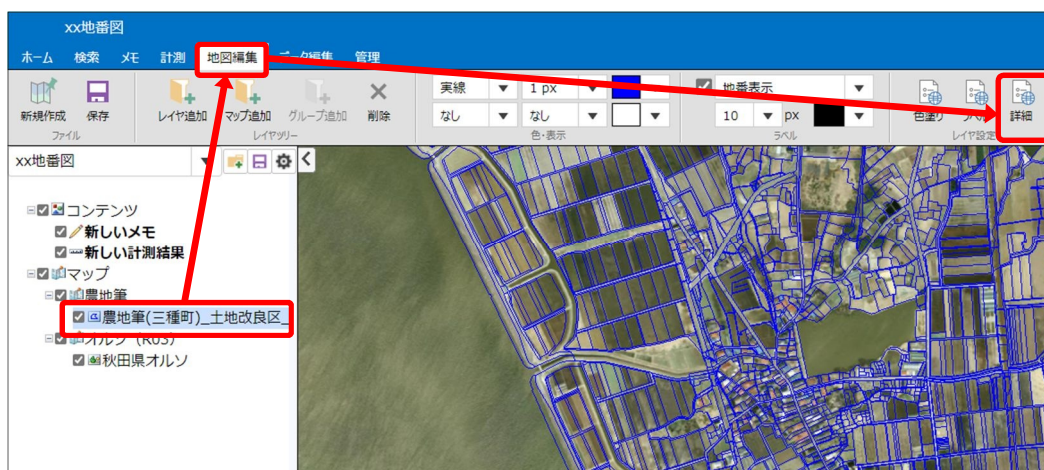


## 5.4. 地図の配色、アウトラインの変更

レイヤに対し、地図の配色、アウトラインの変更の設定を行います。

表示パターンの設定は対象となる表示パターンの所有者(ユーザーID)でログインした場合のみ可能です。

1. 地図の配色、アウトラインの変更の設定を行うレイヤ(以下、対象レイヤ)を選択し、地図編集タブ内の「詳細」をクリックします。



2. レイヤプロパティ画面にて基本設定タブを選択し、レイヤを表示する縮尺を設定します。



3. 描画設定タブを選択します。



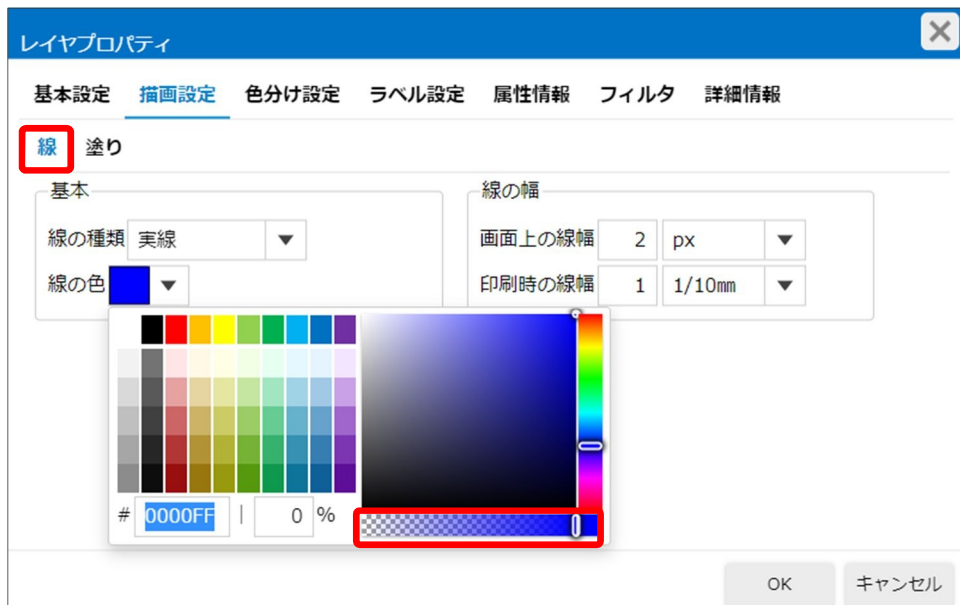
線タブ内の“基本”欄内にて、“線の種類”の一覧からアウトラインの種類を選択します。

線タブ内の“基本”欄内にて、“線の色”のカラーパレットまたはコード値入力からアウトラインの色を選択します。

線タブ内の“基本”欄内にて、“線の色”内のスクロールバーまたは数値入力からアウトラインの透明度を指定します。

線タブ内の“線の幅”欄内にて、“画面上の線幅”からアウトラインの地図ビュー上の幅を指定します。

線タブ内の“線の幅”欄内にて、“印刷時の線幅”からアウトラインの印刷時の幅を指定します。



#### 4. 塗りタブを選択します。



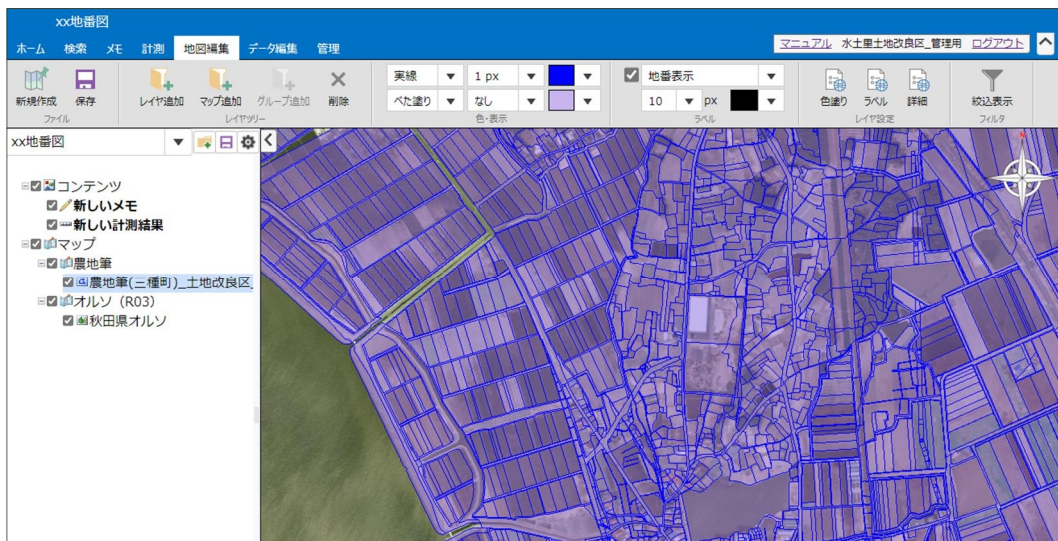
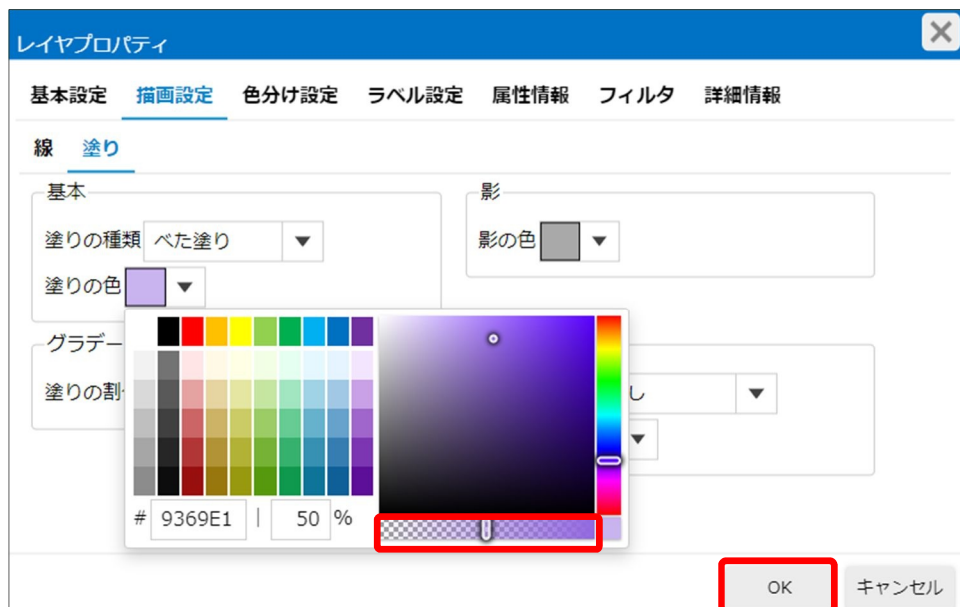
塗りタブ内の“基本”欄内にて、“塗りの種類”の一覧から図形の塗りの種類を選択します。

塗りつぶしをしないでアウトラインだけ表示したい場合は、[なし]にします。

塗りタブ内の“基本”欄内にて、“塗りの色”のカラーパレットまたはコード値入力から地図の色を選択します。

塗りタブ内の“基本”欄内にて、“塗りの色”内のスクロールバーまたは数値入力からアウトラインの透明度を指定します。

5. 「OK」をクリックし、設定画面を閉じます。

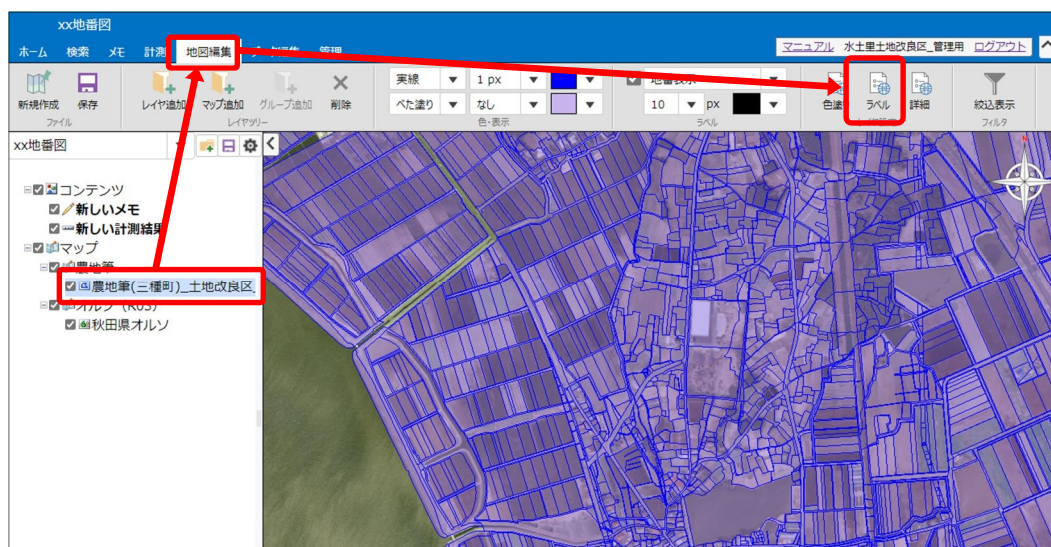


## 5.5. 文字の表示

レイヤに対し、ラベルの表示設定を行います。

表示パターンの所有者（ユーザーID）でログインした場合のみ可能です。

1. レイヤパネルからラベルの設定を行うレイヤを選択し、地図編集タブ内の「ラベル」をクリックします。



2. 【ラベルの基本設定】

“ラベルの内容”欄内の“地図上の図形にラベルを表示する”にチェックを入れ、一覧から表示する属性項目を選択します。

項目名も表示する場合は、“ラベルに項目名を表示する”にチェックを入れます。

“ラベルの書式”欄内の“フォント”の一覧から、ラベルに表示される文字列のフォントを選択します。文字列の装飾は“フォント”の右に配置された装飾の一覧から選択できます。

“ラベルの書式”欄内にて、文字の幅と高さ、長さの単位を指定します。文字の表示を縦書きにする場合は、“縦書き”にチェックを入れます。

“ラベルの表示縮尺”欄内にて、ラベルを地図上に表示する縮尺（最小、最大）を設定します。設定した縮尺範囲内でのみ、ラベルが表示されます。

表示縮尺の値が 0 の場合は、全ての縮尺で設定したラベルが地図ビュー上に表示されます。



ラベルの基本設定   ラベルの描画設定   ラベルの配置設定

ラベルの内容

地図上の図形にラベルを表示する

[簡易設定](#)   [詳細設定](#)

地番表示

登記簿地目

登記簿面積

ラベルに項目名を表示する

ラベルの書式

フォント Microsoft Sans Serif  標準

9 × 9 m

縦書き

ラベルの表示縮尺

1/  0 ~ 1/  5,000

### 【ラベルの描画設定】

“ラベルの色”のカラーパレットから、ラベルに表示される文字列の色を選択し、パレット以外の任意の場所をクリックします。

ラベルの基本設定   **ラベルの描画設定**   ラベルの配置設定

ラベルの色塗り

ラベルの色

ラベルの線取と背景の色

線取の色

背景の色

### 【ラベルの配置設定】

“重なるラベルを隠す”にチェックを入れます。チェックを入れることでラベルの重なり部分を調整して表示します。

ラベルの基本設定   ラベルの描画設定   **ラベルの配置設定**

ラベルの配置

文字間隔  0.0 -  0.0 文字

基準位置  左上  地図の回転に追従

オフセット  0 -  0 px  左寄せ

ラベルの表示位置

図形に対する位置  重心

マルチ図形の配置  既定

線分の角度に沿って表示

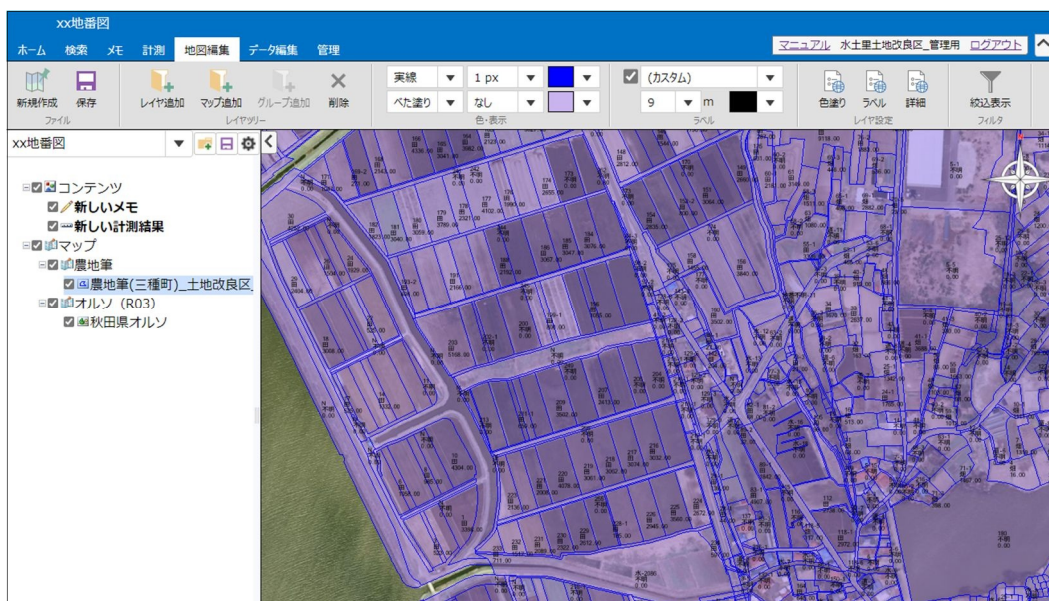
値が空のラベルは非表示

オフセットした際に引き出し線を表示

重なるラベルを隠す

3. 設定が完了したら「OK」をクリックし、設定画面を閉じます。

設定されたラベルが表示されます。





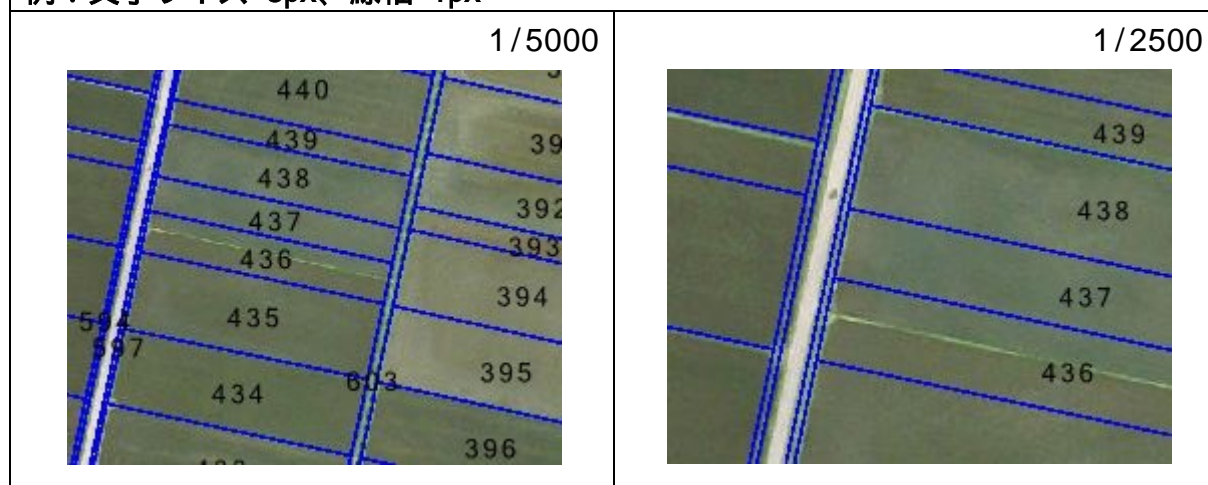
## 文字サイズや線幅の単位について

本システムで文字のサイズや線の幅を設定する際、単位の種類が選択できる場合があります。

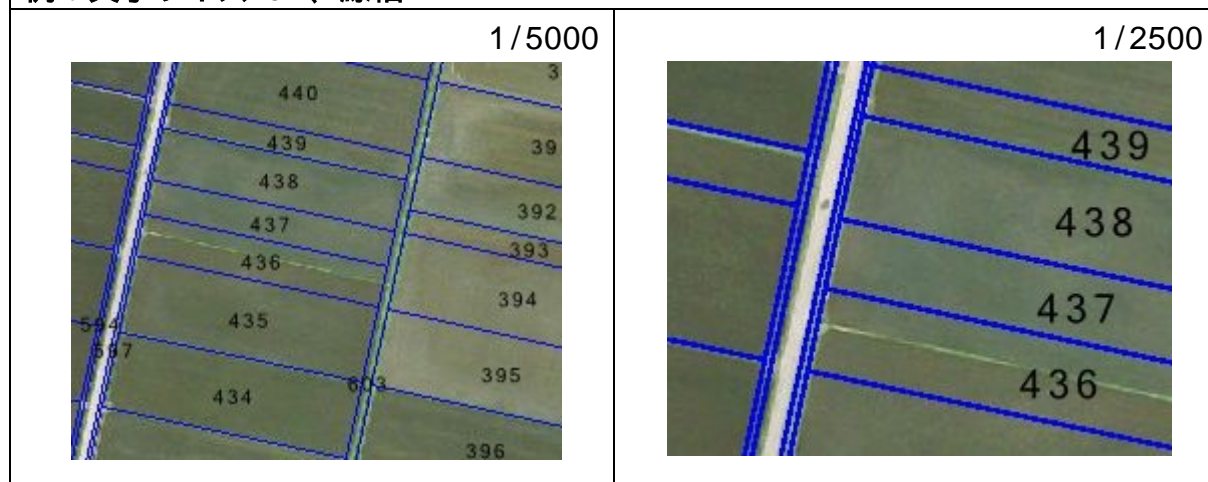
大きく2つに分けて、縮尺にかかわらず常に指定されたサイズで表示する単位と、表示縮尺によって拡大縮小する単位があります。用途によって使い分けてください。

縮尺にかかわらず常に指定されたサイズで表示する単位	px	ピクセル単位です
	dot	ドット単位です。画面ではピクセル、プリンタではドットを表します
	pt	ポイント単位で、1ポイントは1/72インチです
表示縮尺によって拡大縮小する単位	mm	ミリメートル単位を表します
	m	メートル単位を表します
	1/10mm	プリンタ単位です。1/10mm単位で表示します

### 例：文字サイズ 8px、線幅 1px



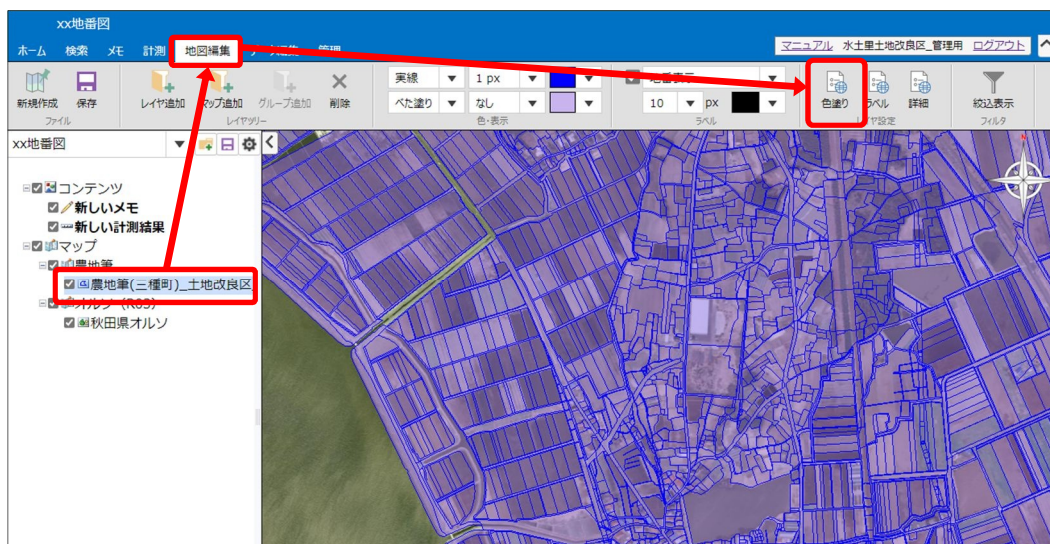
### 例：文字サイズ 8m、線幅 1m



## 5.6. 属性別の色分け

レイヤに対し、属性値を色分け条件として、色分け表示の設定を行います。  
表示パターンの所有者（ユーザーID）でログインした場合のみ設定可能です。

1. レイヤパネルから色分けの設定を行うレイヤを選択し、地図編集タブ内の「色塗り」をクリックします。



2. 色分け設定画面にて、色分けの条件に使用する属性を選択し、「次へ」をクリックします。



2 で選択した属性が数値項目で、色分け方法に“ 値を範囲で色分け ”を選択した場合は、“ 範囲の間隔 ”を入力して「次へ」をクリックします。

### 数値の場合

農地筆(三種町)\_土地改良区\_005020534891の色分け設定

色分けの方法を選択してください

値を個別に色分け

値を範囲で色分け 範囲の間隔

戻る **次へ** キャンセル

3. 色分け設定画面にて、色分け条件を設定します。

### [色を自動設定する場合]

“ 色の自動設定 ” 欄内の線または塗りの色に適用を選び、ドロップダウンリストから、自動設定される色の配色の種類を選択します。

“ 色の自動設定 ” 欄内の“ 透明度 ” から、図形の塗りの透明度を指定します。

“ 色の自動設定 ” 欄内の「自動生成」をクリックします。

農地筆(三種町)\_土地改良区\_005020534891の色分け設定

色分け条件を設定して下さい

色分けの名前	値	色
条件の名前	登記簿地目	

色の自動設定

線の色に適用  塗りの色に適用

ランダムに配色

透明度  0 %

自動生成

個別の値設定

名前

条件値

色

追加 変更 削除

クリア 全選択 全解除

戻る 完了 キャンセル

500 件以上の色分け条件を自動生成で作成することはできません。



### [色を個別に設定する場合]

“個別の値設定”欄内の“名前”に設定する条件の名前を入力します。

“個別の値設定”欄内の“条件値”に条件とする値を入力します。

“個別の値設定”欄内の“色”のカラーパレットから、図形の色と透明度を選択します。

設定した条件を追加する場合は“個別の値設定”欄内の「追加」ボタンをクリックします。

既にある条件を上書き条件を設定する場合は、上書きする条件を選択し、“個別の値設定”欄内の「変更」ボタンをクリックします。

色分けの名前	値	色
不明	000	
田	001	
畑	002	
宅地	003	
池沼	006	
山林	007	
原野	009	
水道用地	013	
用悪水路	014	
ため池	015	
公衆用道路	019	
雑種地	023	

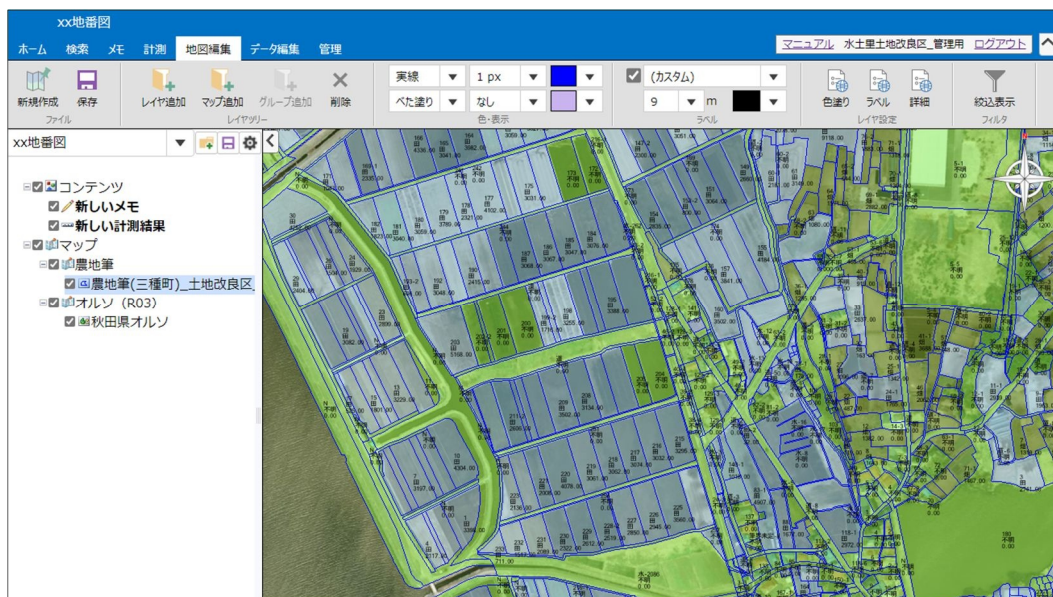
### [色分け条件を削除する場合]

削除する条件を選択し、“個別の値の設定”欄内の「削除」ボタンをクリックします。

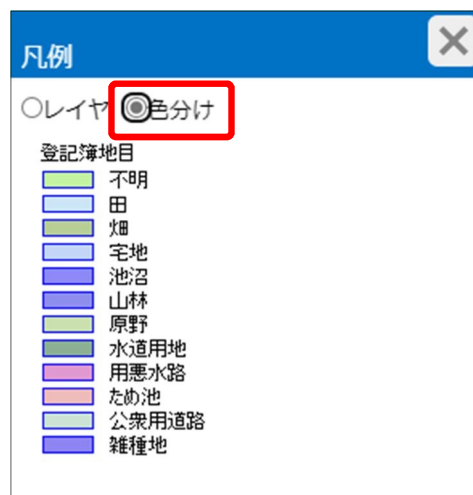
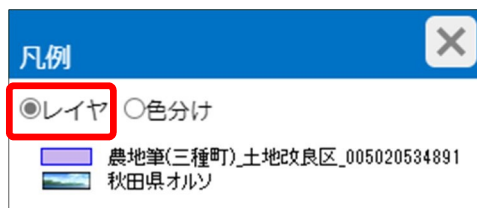
全ての色分け条件を削除する場合は、色分け設定画面にて、「クリア」ボタンをクリックします。

色分けの名前	値	色
<input checked="" type="checkbox"/> 不明	000	
<input checked="" type="checkbox"/> 田	001	
<input checked="" type="checkbox"/> 畑	002	
<input checked="" type="checkbox"/> 宅地	003	
<input checked="" type="checkbox"/> 池沼	006	
<input checked="" type="checkbox"/> 山林	007	
<input checked="" type="checkbox"/> 原野	009	
<input checked="" type="checkbox"/> 水道用地	013	
<input checked="" type="checkbox"/> 用悪水路	014	
<input checked="" type="checkbox"/> ため池	015	
<input checked="" type="checkbox"/> 公衆用道路	019	
<input checked="" type="checkbox"/> 雑種地	023	

4. 色分け設定画面にて、「完了」をクリックし設定画面を閉じます。  
色分けされた画面が表示されます。

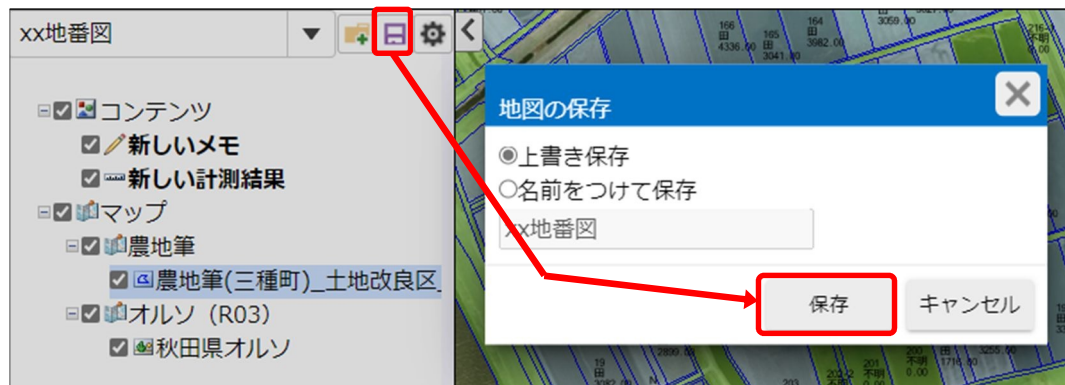


5. ホームタブ内の“凡例”にをつけると、“レイヤ”と“色分け”に凡例を表示させることができます。



## 5.7. 表示パターンの保存

表示状態を保存することで、次回この表示パターンに切り替えたときに現在の設定状態を再現します。



## 5.8. 表示パターンの公開

作成した表示パターンを公開することが可能です。

表示パターン	所有者	備考	更新日時	全体公開	グループ公開
秋田 住宅地図	システム管理者		2015/06/05 21:41:02	<input type="radio"/>	
農地中間管理権設定状況_××	水土里土地改良区_00		2018/05/25 14:45:23		
△地区_耕作者別色分け_××	水土里土地改良区_00		2018/06/12 13:36:18		
△地区_耕作者別色分け	水土里土地改良区_00		2018/06/18 11:57:26		<input type="radio"/>
転作状況図_00	水土里土地改良区_00		2018/08/23 08:58:58		
事業位置図_11	水土里土地改良区_11		2018/08/24 15:41:12		
事業位置図_12	水土里土地改良区_12		2018/08/24 15:42:12		

Buttons at the bottom: 新規, 複製, 編集, 削除, 再読込, 切り替え, 閉じる

### 公開範囲

- ・全体公開 : 水土里情報システム利用団体全体に公開
- ・グループ公開 : 所有者の所属するグループのみ公開
- ・カスタム : 公開する団体やグループ及びユーザを細かく設定

公開範囲の設定はシステム管理者(土地連水土里情報センター室)が行います。公開したい場合は、表示パターン名と公開したい範囲を土地連水土里情報センター室までご連絡ください。



## 6. 計測を行う

地図上の座標や、指定した図形の距離・面積・角度を計測します。

### 6.1. 計測

1. 計測タブを選択します。

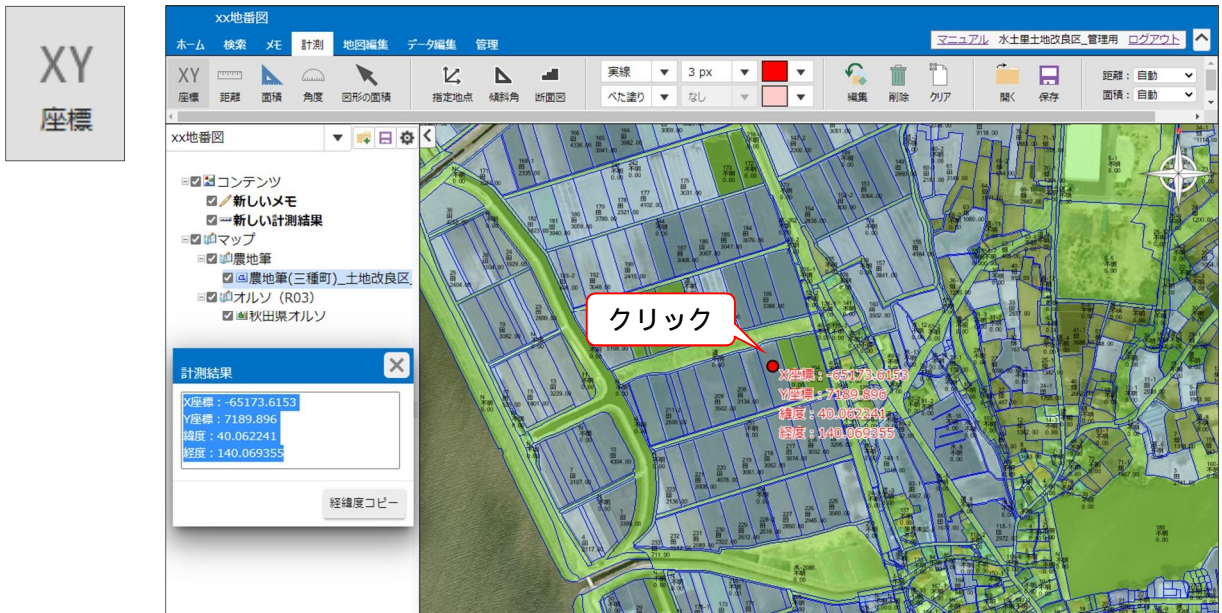


2. 計測の用途に応じて、タブ内のボタンを選択します。

計測を実行した後、操作コマンドを終了させるには地図ビュー上でマウスの右クリックします。（各計測共通）

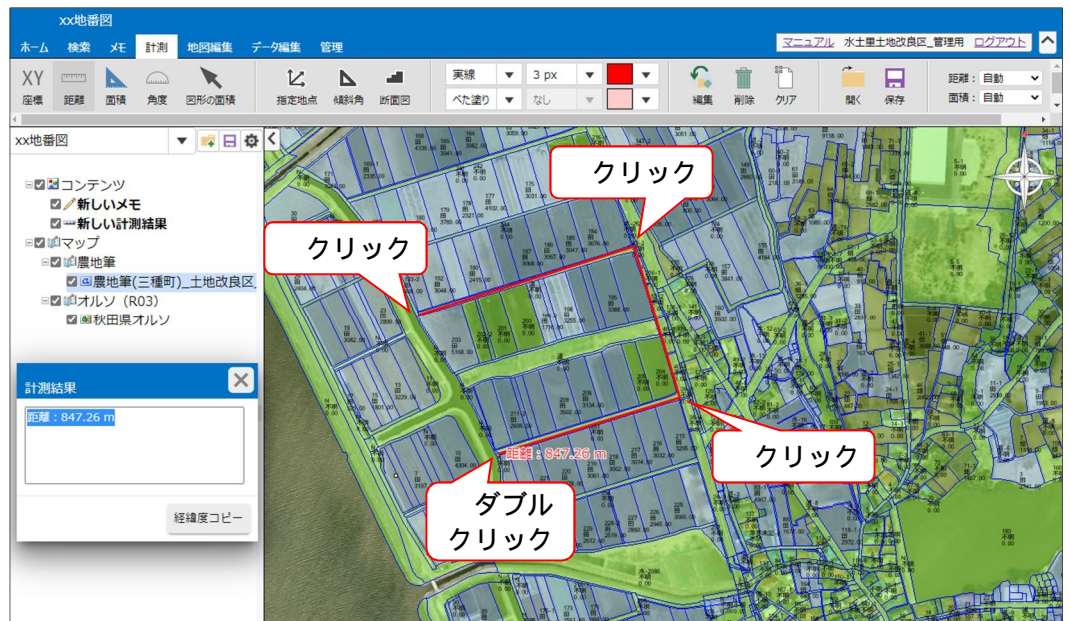
#### 「座標」の計測

計測する位置をクリックして点を作図します。作図した点の[平面直角座標][緯度経度]が表示されます。



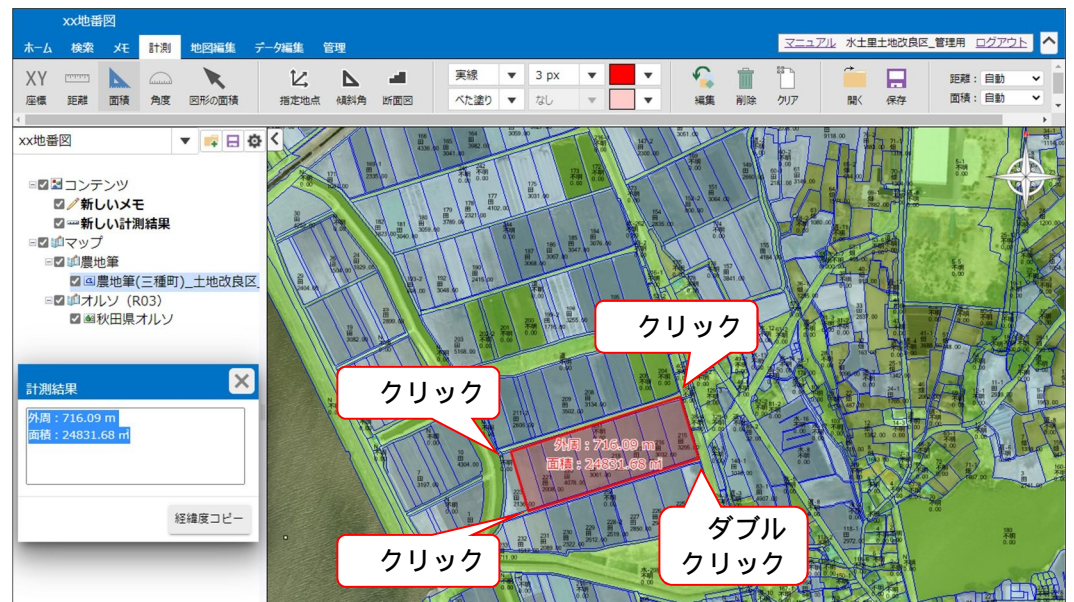
## 「距離」の計測

計測する位置を順次クリックして折れ線を作図します。作図の終了位置でダブルクリックすると折れ線の距離が表示されます。



## 「面積」の計測

計測する位置を順次クリックして多角形を作図します。作図の終了位置でダブルクリックすると多角形の外周と面積が表示されます。





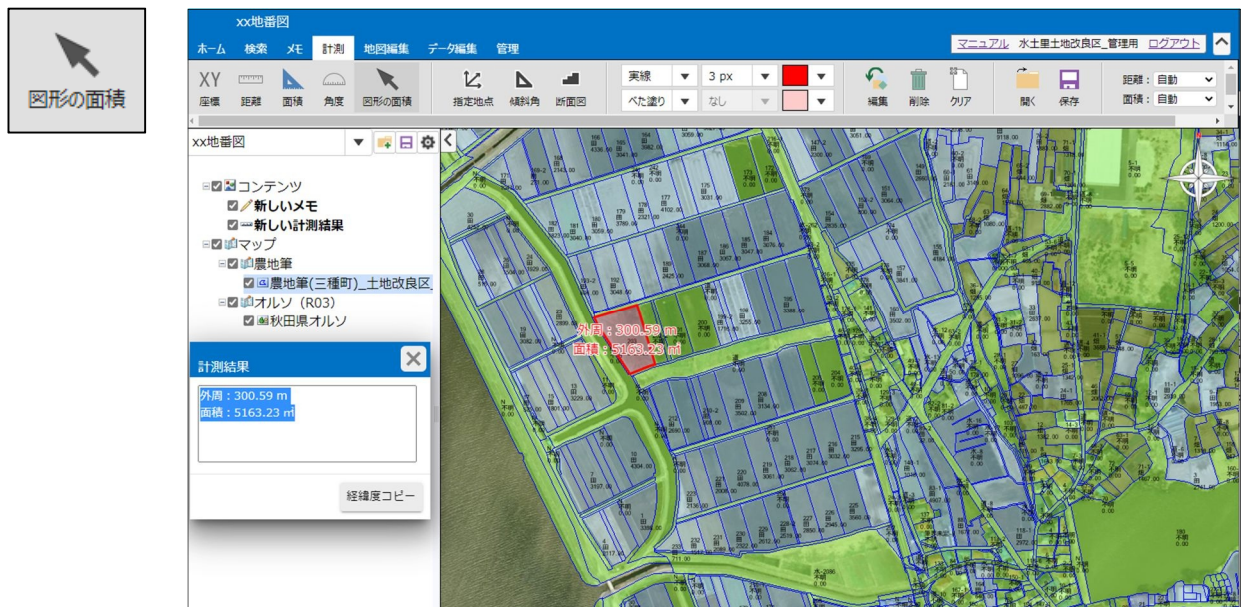
## 「角度」の計測

計測する3点のクリックを終了すると3点間の角度が表示されます。



## 「図形の面積」の計測

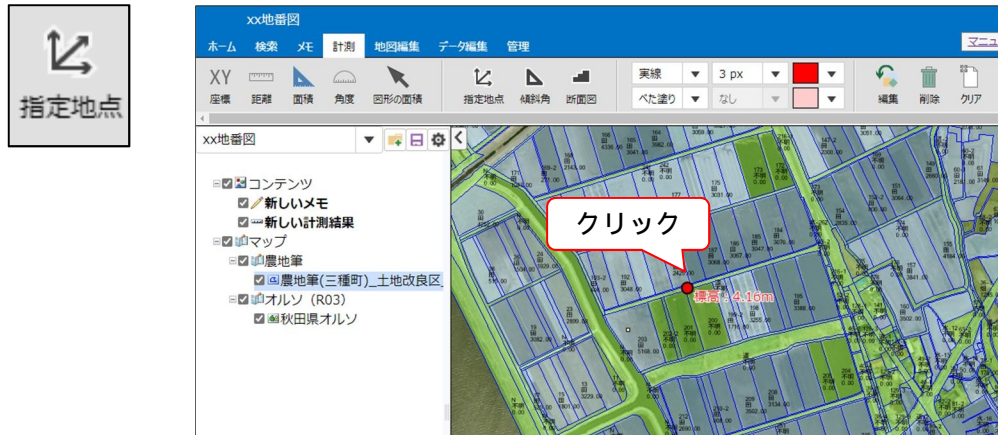
表示しているレイヤの、計測する図形を選択しクリックすると面積が表示されます。選択図形の計測は、多角形のみ計測可能です。





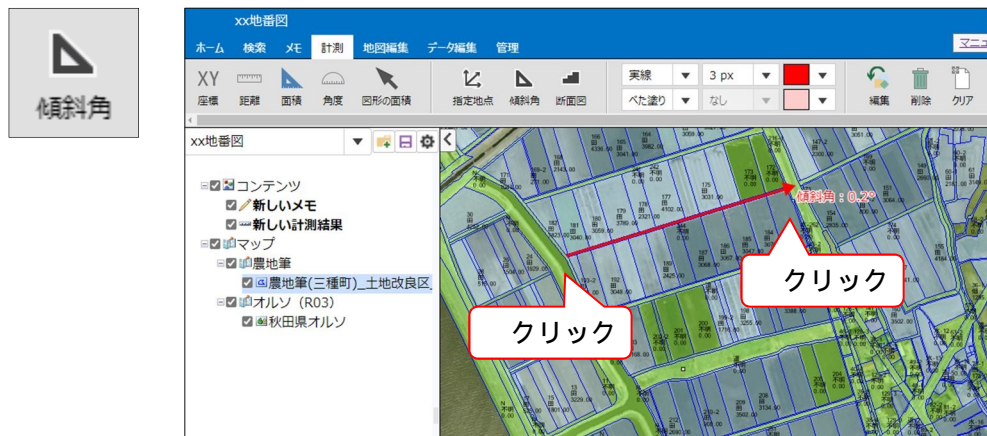
## 「指定地点」の標高測定

表示レイヤの計測する地点をクリックすると標高が表示されます。



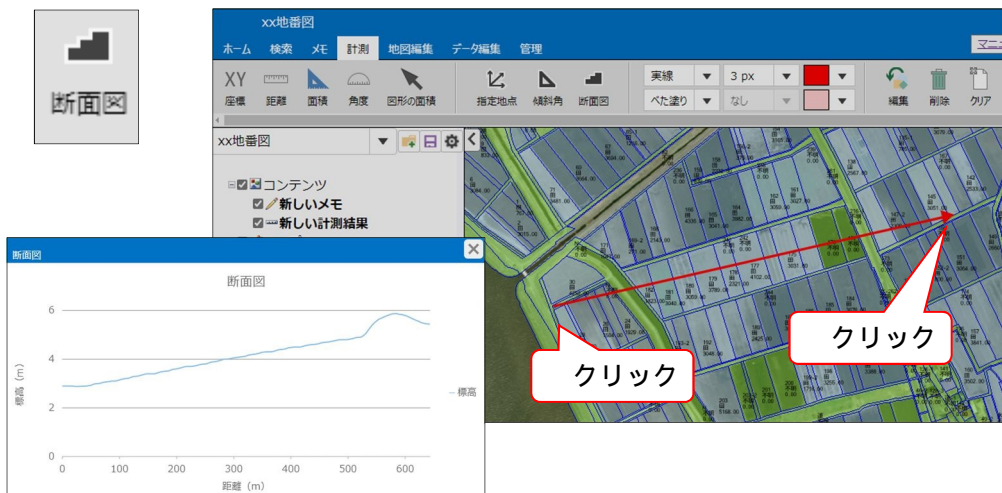
## 「傾斜角」の計測

計測する開始位置と終了位置を順次クリックして直線を作図すると、その線分の傾斜角が表示されます。



## 「断面図」の作成

断面図を作成する開始位置と終了位置を順次クリックして直線を作図すると、その線分の断面図が作成されます。



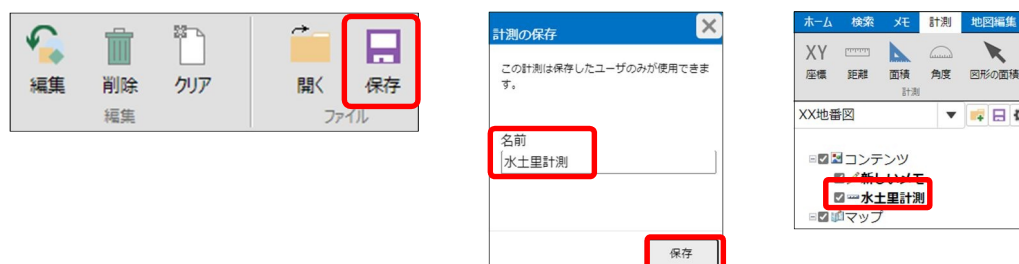
## 6.2. 計測の色・表示の設定

計測タブ内の“色・表示”欄にて計測の描画設定を行うことができます。  
作成する計測の設定（線の色 / 線の幅 / 塗り色 / 文字色）を指定。



## 6.3. 計測の保存

計測タブ内の「保存」を選択すると、名前を入力する画面になるので任意名を入力して「保存」をクリックします。



## 6.4. 計測の削除

計測タブ内の「削除」を選択すると、計測された図形が選択可能となり、選択した計測を削除できます。



## 6.5. 計測のクリア

計測タブ内の「クリア」を選択すると、確認画面が表示されます。「はい」ボタンを選択すると、作成したすべての計測がクリアされます。



クリアしても、保存しない限り一度保存した計測結果は残っています。  
完全に削除する場合は、クリア後、保存します。

## 7. 地図上にメモを書く

紙地図に覚え書きをするように、地図画面上に直接メモを書くことができます。  
メモの種類は、フリーハンド/ピン/線/多角形/円/文字/図形から作成の中から選択できます。

### 7.1. メモの作成

1. メモタブを選択します。

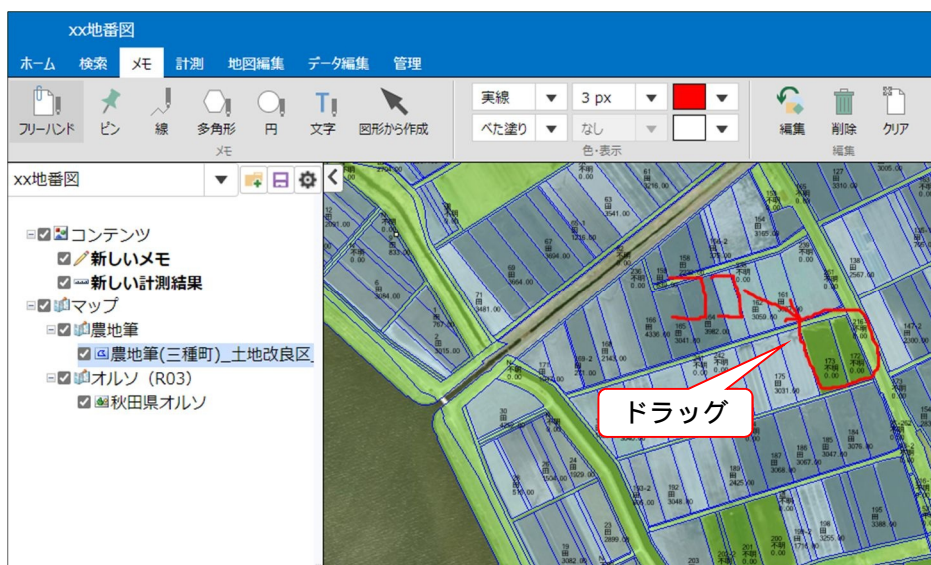
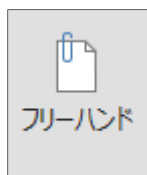


2. メモの用途に応じて、タブ内のボタンを選択します。

メモを実行した後、操作コマンドを終了させるには地図ビュー上でマウスの右クリックします。（各メモ共通）

#### 「フリーハンド」

マウスのドラッグ操作（左ボタンを押したままカーソルを移動）により、手書きの線図形を作成します。





## 「ピン」

地図上をクリックして、ピンを作成します。



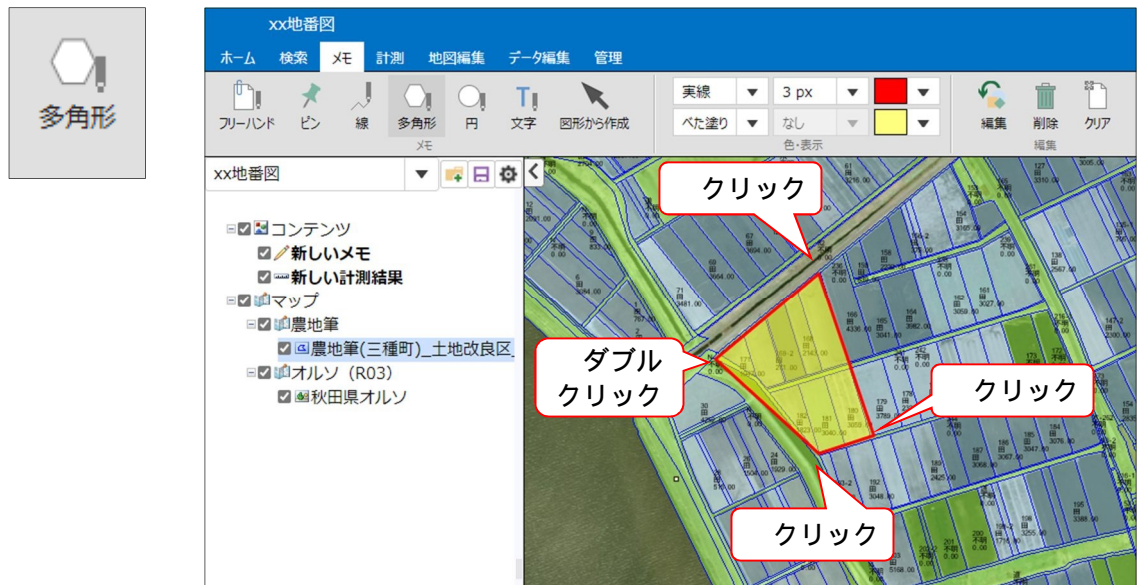
## 「線」

作図する位置を順次クリックして折れ線を作成します。終了位置でダブルクリックすると折れ線が作成されます。



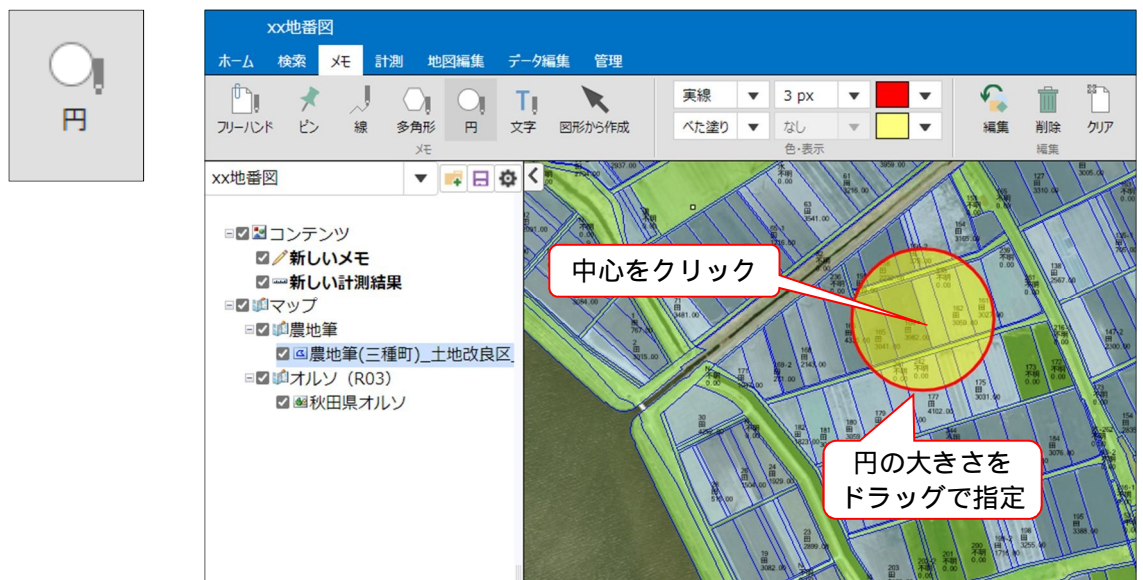
## 「多角形」

作図する位置を順次クリックして多角形を作成します。終了位置でダブルクリックすると多角形が作成されます。



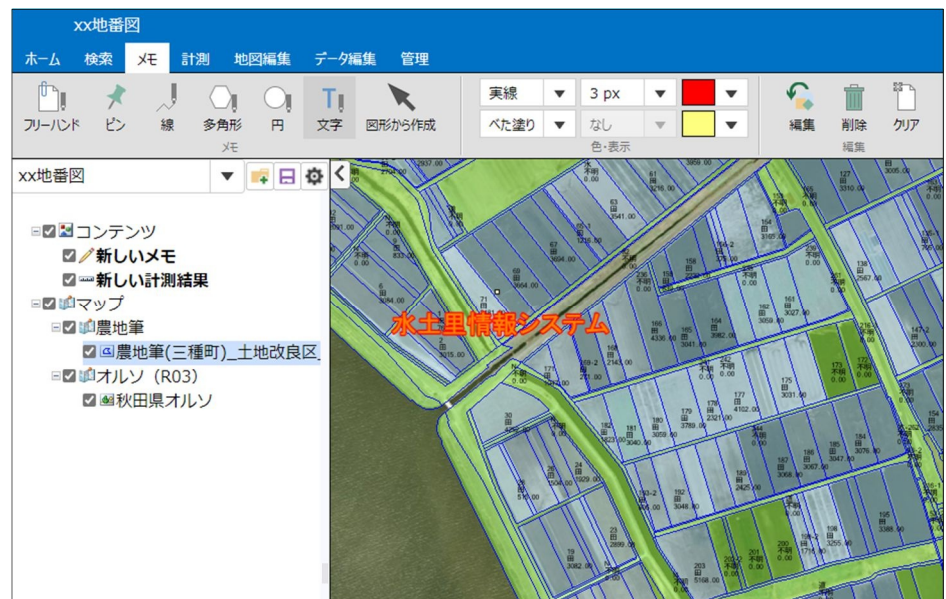
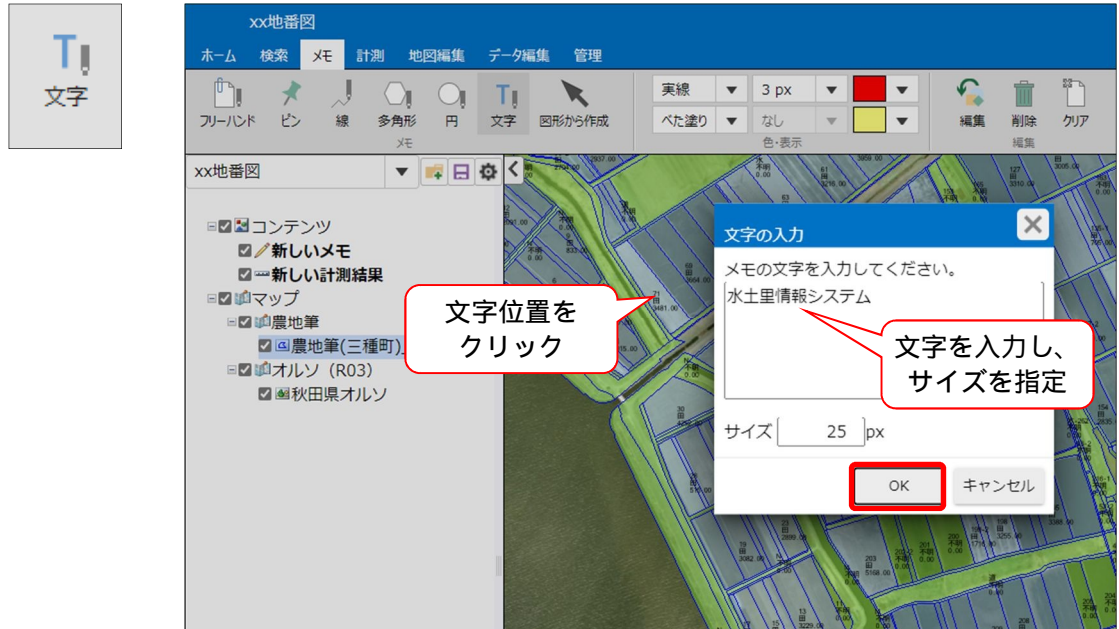
## 「円」

地図上から円の中心位置をクリックし、マウスのドラッグ操作(左ボタンを押したままカーソル移動)により、円を作成します。



## 「文字」

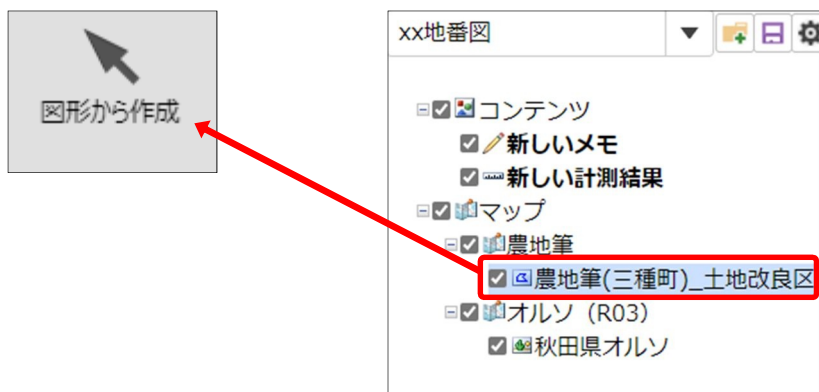
文字を配置する位置をクリックすると「文字の入力」画面が表示されます。任意の文字を入力し、サイズを指定して「OK」をクリックすることで、文字を作成します。



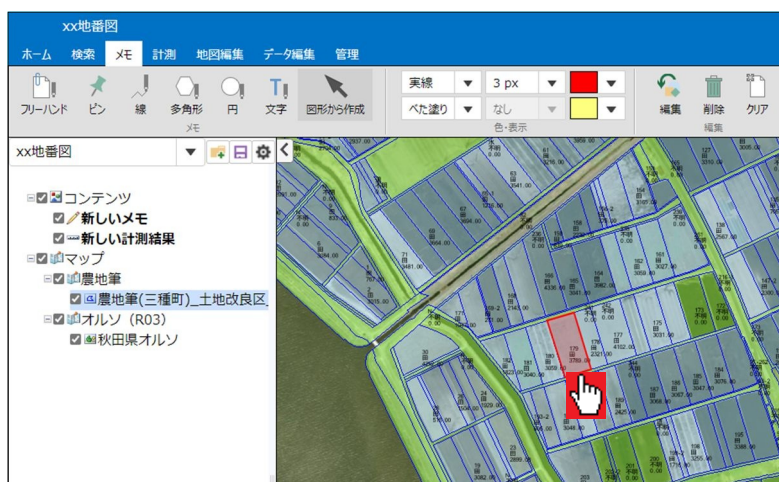


## 「図形から作成」

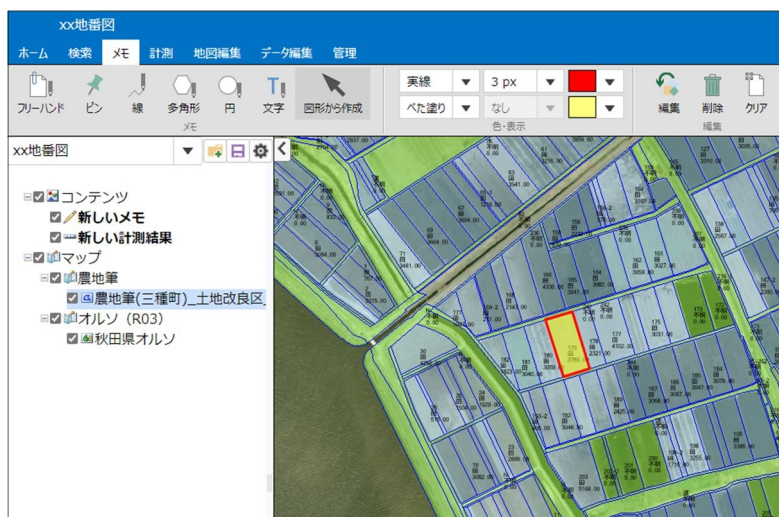
対象レイヤをレイヤパネルから選択し「図形から作成」をクリックします。



対象となる図形をクリックして選択します。  
(選択した図形は赤く表示されます)



ハイライト表示された図形をもう一度クリックすると、既存図形から新たな図形メモが作成されます。



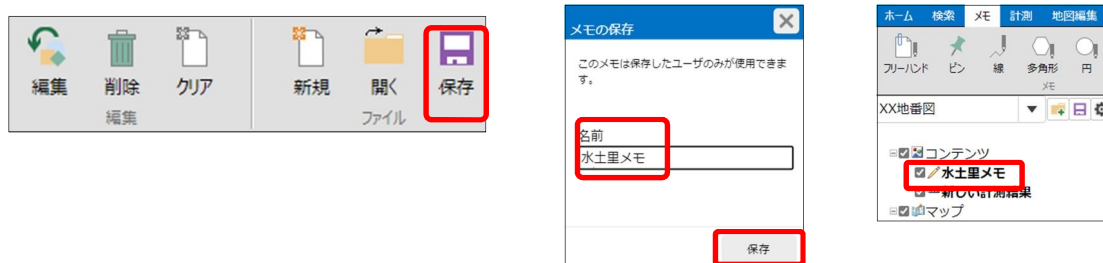
## 7.2. メモの色・表示の設定

1. メモタブ内の「色・表示」欄にてメモの描画設定を行うことができます。作成するメモの設定（線の色／線の幅／塗り色／文字色）を指定。



## 7.3. メモの保存

1. メモタブ内の「保存」を選択すると、名前を入力する画面になるので任意名を入力して「保存」をクリックします。



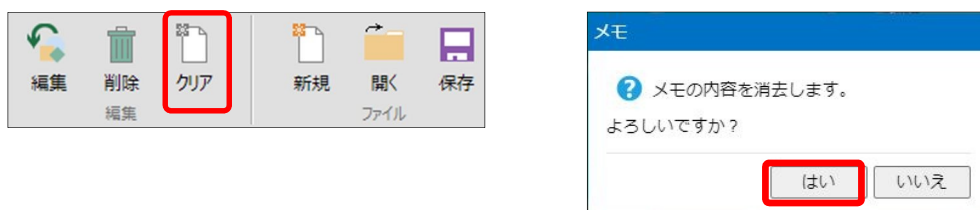
## 7.4. メモの削除

1. メモタブ内の「削除」を選択すると、メモ図形選択が可能となり、選択したメモを削除できます。



## 7.5. メモのクリア

1. メモタブ内の「クリア」を選択すると、確認画面が表示されます。「はい」ボタンを選択すると、作成したすべてのメモがクリアされます。



削除・クリアしても、保存しない限り一度保存したメモは残っています。完全に削除する場合は、削除・クリア後に保存をします。

## 8. 印刷を行う

地図を印刷したい場合、下記の方法により印刷を行います。

### 8.1. 印刷

1. ホームタブ内の「印刷」 「通常印刷」を選択します。



“ドキュメント名”（図面タイトル）を入力します。

“縮尺”欄に縮尺を入力します。

位置調整画面にてマウス操作で印刷位置の微調整を行います。

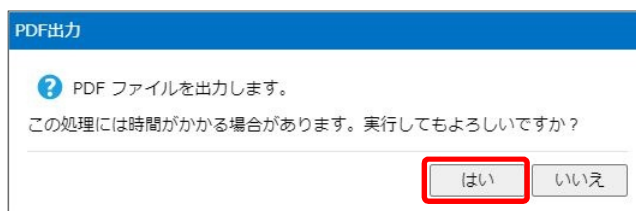
“用紙サイズ”、“印刷方向”、“凡例”等を設定します。

「出力」ボタン（プリンタ・PDFマーク）をクリックします。

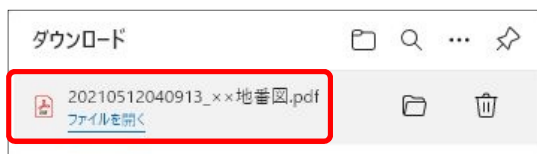




2. PDF 出力で「はい」をクリックします。

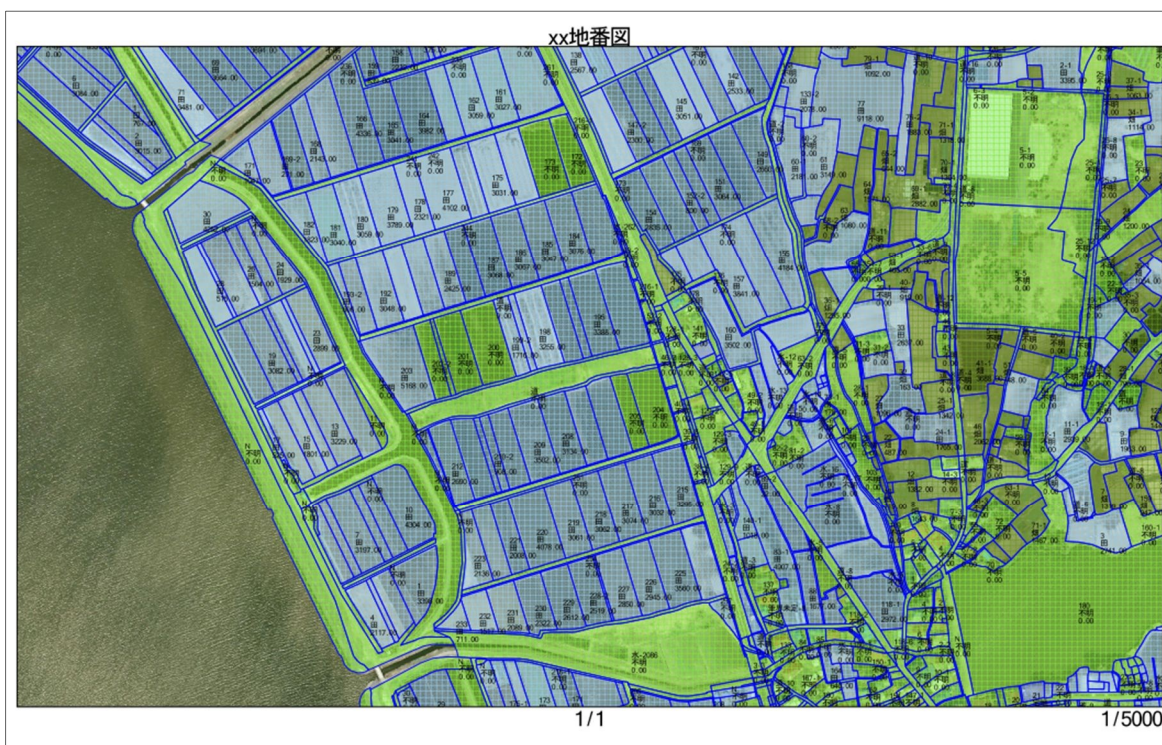


3. PDF ファイルがダウンロードされるので、“ファイルを開く”をクリックします。



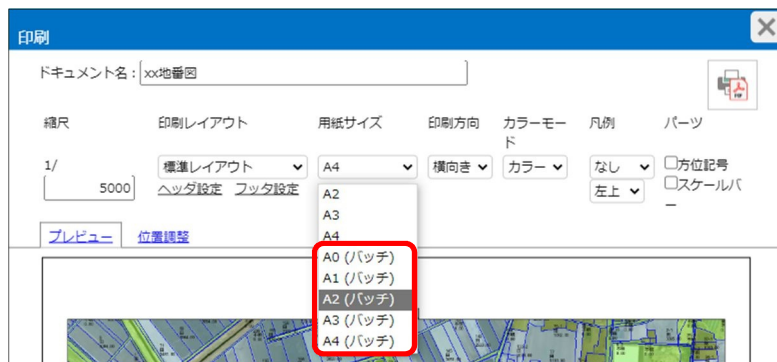
4. PDF ファイルを開き、印刷します。

[印刷イメージ] (A 4 横の場合)



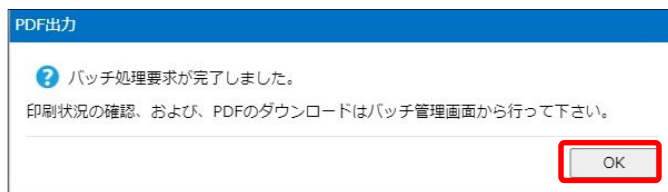
## 8.2. 大判印刷

印刷で用紙サイズに「(バッチ)」とあるものは直接 pdf ファイルをダウンロードせず、「バッチ管理画面」よりダウンロードを行います。



水土里情報システムでのバッチとは、大量または大きなデータの処理を他の業務に影響がないように時間をかけて処理することをいいます

1. 8.1と同様に印刷の設定を行います。
2. プリンタ・PDFマークを選択します。  
バッチ処理要求を登録したことを知らせるメッセージを確認し、「OK」をクリックします



3. 管理タブ内の「バッチ」をクリックします。



4. “状態”欄が“完了”になるまで待ちます。  
(下部の「更新」ボタンをクリックすることで最新の状態を取得できます。)
5. “ダウンロード”欄の“ダウンロード”をクリックします。

No	タスク名称	バッチ名称	状態	ダウンロード	要求日時	開始日時	終了日時
1	高精度印刷	xx地番回	完了	ダウンロード (2022/07/08 まで有効)	2022/07/01 20:46	2022/07/01 20:46	2022/07/01 20:46

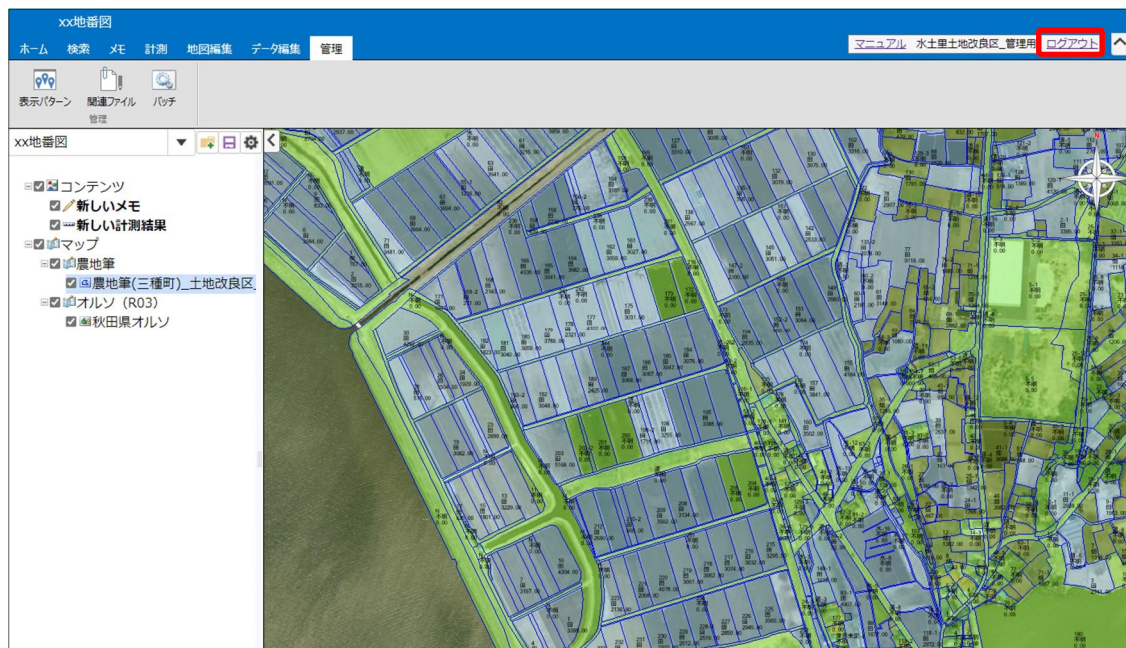
6. ダウンロードされた PDF ファイルを開き、印刷します。  
完了したバッチは1週間保持されます。1週間後、自動削除されます。

## 9. ログアウト

### 9.1. ログアウト方法

アプリケーションを終了する時は、必ずログアウトしてください。

1. 画面右上にある「ログアウト」をクリックします。



2. ログアウトされ、ログイン画面に戻ります。
3. ブラウザを閉じます。

ログアウトの前にブラウザの閉じる「×」を押すと、次回ログイン時に“既にログインしています”のメッセージが表示されて起動出来なくなります。

これはサーバとまだ接続されている状態となっているため、強制切断しないとログイン出来ませんので注意して下さい。

ログインが出来なくなってしまった場合は、再接続の対応をいたしますので土地連水土里情報センター室までご連絡ください。



# 周辺住所の表示

# 参考資料1

## 画面中央付近の住所を表示

メニューから周辺住所にチェックを付けます

- 周辺住所
- 中心記号
- ビュー

メニューから周辺住所にチェックを付けます

地図ビュー左下に周辺住所が表示されます

縮尺 1/4509

秋田県潟上市昭和豊川榑木正戸尻 付近

縮尺 1/4509

秋田県潟上市昭和豊川榑木正戸尻 付近

X: -63959.544 m, Y: -15375.921 m 水士里土地改良区\_00(S005020534891100)





# 3D表示

参考資料3

## 立体的な表示と直感的な操作性

3Dボタンをクリック



倍率を変更して高さを強調出来ます

地図ビュー上の空間を立体的に描画



マウス操作で視点の向きや視点の場所を変更可能

高さを強調 倍率: 1

